株式会社タカキ物流サービス 様

デジタルアソートシステム

設計書 Rev 1.7

株式会社 タカハタ電子

作成日: 2023 年 08 月 31 日

更新日: 2023 年 10 月 08 日

2023年10月15日

2023年10月18日

2023年10月21日

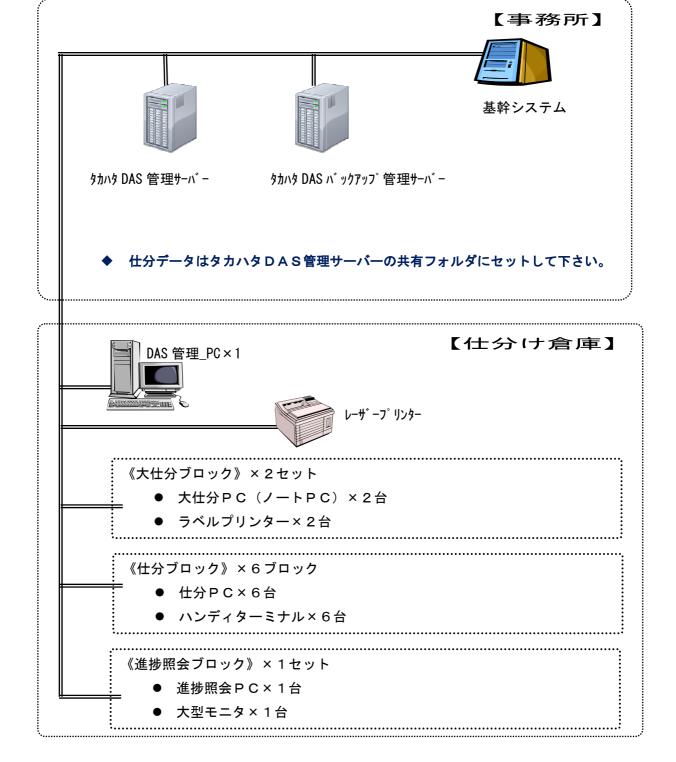
2023年11月07日

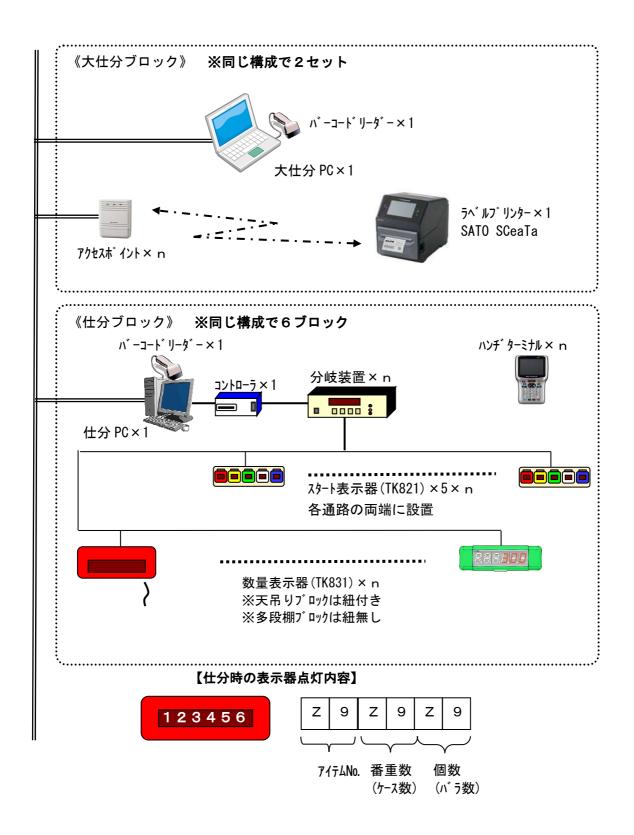
2023年11月10日

【目次】

1	ハード構成		
	1-1 ハード構成レイアウト(全体)		. 1
	1-2 ハード構成レイアウト (大仕分&仕分)		
2	:機能一覧		. 3
3	:.インターフェースファイル....................................		. 5
	3-1 ファイルレイアウト(基幹システム⇒タカハタDAS)		. 5
	3-1-1 マスタデータ		. 5
	3-1-2 トランデータ		
	3-2 ファイルレイアウト(タカハタDAS⇒基幹システム)		. 7
4	· 仕様詳細(DAS管理_PC)		
	4-1-1 マスタ受信		
	4-1-2 出荷データ受信		
	4-1-3 座席マッピング		
	4-1-4 箱数実績データ送信		
	4-2 メンテナンス		2 1
	4-2-1 仕分グループ登録		
	4-2-2 仕分ブロック順登録		
	4-2-3 集約得意先登録		
	4-2-4 座席しきい値情報登録		3 9
	4-2-5 大仕分グループ情報登録		4 4
	4-2-6 座席マッピングポジション		4 8
	4-3 照会・帳票		4 9
	4-3-1 大仕分リスト発行		
	4-3-2 仕分・欠品リスト発行		
	4-3-3 積付表発行		
	4-3-4 作業報告書発行		
	4-3-5 進捗照会		
	4-3-6 タカハタDAS対象外仕分リスト発行		63
_	- 4-3-6 ダガバダロAS対象が位分り入り光1] 5 . 仕様詳細(大仕分_PC)		66
5	・・ 14 秋計柵(入11 分_PC)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		66
	5-1-1 大仕分処理		
_			
О	6 . 仕様詳細(配分_PC)		
	6-1 仕分処理		
	6-1-1 店舗表示処理		
	6-1-2 仕分処理		
	6-1-3 表示器テスト		9 3
	6-2 ハンディターミナル		
	6-3 仕分管理		
_	6-3-1 環境設定		
	' 仕様詳細(進捗照会_PC)		
	7-1 進捗照会	1	0.1

1-1 ハード構成レイアウト (全体)





2機能一覧

- DAS管理_PC×1
 - 1. データ連携
 - ① マスタデータ受信
 - ② トランデータ受信
 - ③ 座席マッピング
 - ④ 箱数実績データ送信
 - 2. メンテナンス
 - ① 仕分グループ登録
 - ② 仕分ブロック順登録
 - ③ 集約得意先登録
 - ④ 座席しきい値登録
 - ⑤ 大仕分グループ登録
 - ⑥ 座席マッピングポジション
 - 3. 照会・帳票
 - ① 大仕分リスト発行
 - ② 仕分・欠品リスト発行
 - ③ 積付表発行
 - 4 作業報告書発行
 - ⑤ 進捗照会
 - ⑥ DAS対象外仕分リスト発行
- 大仕分_PC×2
 - 1. 大仕分処理
 - 2. 大仕分リスト発行
- 仕分_PC×6
 - 1. 仕分処理
 - ① 店舗表示処理(集約得意先コード/コース・配送順/番重数)
 - ② 仕分処理(追駆け/一斉)
 - ③ 表示器テスト
 - 2. 仕分管理
 - ① 環境設定
 - ② 仕分・欠品リスト発行
- 進捗照会_PC×1
 - 1. 進捗照会
- ハンディターミナル×n
 - 1. 積付カウント

● DAS管理サーバー_PC×2

- 1. 全データを一丸管理します。「管理サーバー」が稼働していないと【タカハタDAS】 は運用できません。
- 2. 各クライアントPCより同じものを「管理サーバー」と「バックアップ管理サーバー」 に常に書込み、同期を取ります。
- 3. 「管理サーバー」及び「バックアップ管理サーバー」で通常作業で操作する事はありません。

3. インターフェースファイル

3-1 ファイルレイアウト (基幹システム⇒タカハタDAS)

3-1-1マスタデータ

- 得意先マスタ
- 出荷バッチマスタ
- 拠点マスタ
- 社員マスタ
- 固定名称マスタ
- 品目マスタ

● 出荷データ(基幹システム⇒タカハタDAS) ファイル名: PICKn.txt ※ ファイル名のnはファイル名がダブらない様にセットされます。

No.	項目名	桁数	タイプ゜	KEY	備考
1	納品日	8	日付		20231015
2	出荷バッチコード	5	文字		02001
3	仕分拠点コード	4	文字		4201
4	配送便	3	文字		205
5	受注便	3	文字		001
6	コース	3	文字		001
7	配送順	3	文字		10
8	得意先コード	6	文字		227577
9	品番	9	文字		000033499
10	JAN ⊐-ド (GTIN-13)	13	文字		49073002302
11	GTIN-14	14	文字		049073002302
12	運搬容器種別	1	文字		0:その他 1:薄箱 2:厚箱 3:青箱
13	運搬容器箱入数	7	数字		14
14	出荷予定数	7	数字		20
15	登録日時	14	日時		20231015123045
16	更新日時	14	日時		20231015123045
17	変更者	10	文字		0000033550
18	改行コード	2	文字		CR+LF

[※] 出荷データと箱数予定データは同期がとれている事とします。

● 箱数予定データ(基幹システム⇒タカハタDAS) ファイル名: HAKOn. txt

No.	項目名	桁数	タイプ゜	KEY	備考
1	納品日	8	日付		20231015
2	出荷バッチコード	5	文字		02001
3	仕分拠点コード	4	文字		4201
4	配送便	3	文字		205
5	コース	3	文字		001
6	配送順	3	文字		10
7	得意先コード	6	文字		227577
8	運搬容器種別	1	数字		0:その他 1:薄箱 2:厚箱 3:青箱
9	予定箱数	7	数字		3
10	登録日時	14	日時		20231015123045
11	更新日時	14	日時		20231015123045
12	変更者	10	文字		0000033550
13	改行コード	2	文字		CR+LF

[※] 箱数予定データと出荷データは同期がとれている事とします。

● 出荷実績データ(タカハタDAS⇒基幹システム) ファイル名: PICKJ. txt

No.	項目名	桁数	タイプ゜	KEY	備考
1	納品日	8	日付		20231015
2	出荷バッチコード	5	文字		02001
3	仕分拠点コード	4	文字		4201
4	ブロックコード	2	数字		01
5	ブロック配置順	4	数字		001 表示器No.
5	配送便	3	文字		205
6	コース	3	文字		001
7	配送順	3	文字		10
8	受信便	3	文字		001
9	得意先コード	6	文字		227577
10	品番	9	文字		000033499
11	JAN コート゛(GTIN-13)	13	文字		49073002302
12	GTIN-14	14	文字		049073002302
13	出荷予定数	7	数字		20
14	出荷実績数	7	数字		20
15	登録日時	14	日時		20231015123045
16	更新日時	14	日時		20231015123045
17	変更者	10	文字		0000033550
18	改行コード	2	文字		CR+LF

● 箱数実績データ(タカハタDAS⇒基幹システム) ファイル名:HAKOJ. txt

No.	項目名	桁数	タイプ゜	KEY	備考
1	納品日	8	日付		20231015
2	出荷バッチコード	5	文字		02001
3	仕分拠点コード	4	文字		4201
4	配送便	3	文字		205
5	コース	3	文字		001
6	配送順	3	文字		10
7	得意先コード	6	文字		227577
8	運搬容器種別	1	数字		0:その他 1:薄箱 2:厚箱 3:青箱
9	予定箱数	9	数字		3
10	実績箱数	9	数字		3
11	登録日時	14	日時		20231015123045
12	更新日時	14	日時		20231015123045
13	変更者	10	文字		0000033550
14	改行コード	2	文字		CR+LF

4 仕様詳細(DAS管理_PC)

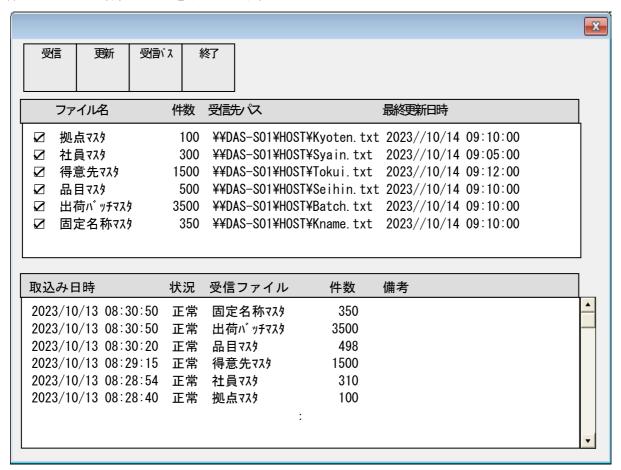
4-1 データ連携



機能詳細

- 1. 左側の【F1 データ受信】を押下すると右側に指定した物の機能一覧が表示されます。
- 2. 《1. マスタデータ受信》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 3. 《2. トランデータ受信》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 4. 《3. 座席マッピング》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 5. 《4. 箱数実績データ送信》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 6. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

基幹システムより各種マスタを取込みます。



機能詳細

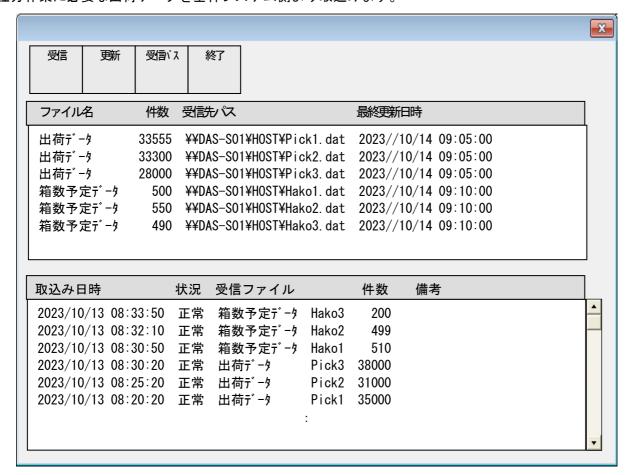
- 1. 上部は受信パスに指定された場所(フォルダ)に各ファイルが存在するとの左側にチェックが入り「件数(レコード件数)」「最終更新日付」等が表示されます。ファイルが無ければチェックは入りません。
- 2. 画面下部はデータ受信の履歴を表示します。一定期間を過ぎると履歴は自動消去します。

- 3. 『受信』ボタンを押下するとチェック(☑)の入っているデータの受信を開始します。データ取込みが成功すると受信先にあった各データは削除されます。
 - ① 全件受信し総入れ替えします。
- 4. 『更新』ボタンを押下すると、最新の状態で画面を再表示します。
- 5. 『受信パス』ボタンを押下するとデータ受信を行う受信先フォルダを変更できます。



6. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

仕分作業に必要な出荷データを基幹システム側より取込みます。



機能詳細

- 1. 上部は受信パスに指定された場所(フォルダ)に各ファイルが存在すると全ファイルを表示します。「件数(レコード件数)」「最終更新日付」等が表示されます。ファイルが無ければ表示しません。
- 2. 画面下部はデータ受信の履歴を表示します。一定期間を過ぎると履歴は自動消去します。

- 3. 『受信』ボタンを押下するとチェック(☑)の入っているデータの受信を開始します。データ取込みが成功すると受信先にあった各データは削除されます。
 - ① 出荷データ・箱数予定データ
 - a. 当日仕分作業分のデータとします。
 - b. 既に受信済みのデータに同じ「納品日」「出荷バッチコード」が存在していない場合は新規に取込みます。
 - c. 既に受信済みのデータに同じ「納品日」「出荷バッチコード」が存在している場合で、【大仕分作業】【得意先捌仕分作業】を行っていない場合は確認メッセージを表示します。

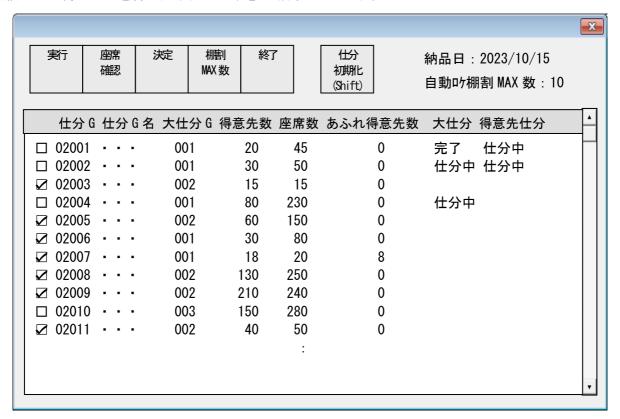


- ・ 『入替え』ボタンを押下すると既に受信済みのデータをクリアし、新たにデータを取り込みます。
- ・ 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【出荷データ受信】画面に戻ります。
- d. 既に受信済みのデータに同じ「納品日」「出荷バッチコード」が存在している場合、 で【大仕分作業】【得意先捌仕分作業】を少しでも行っている場合はエラーとなり データ受信は行いません。
- 4. 『更新』ボタンを押下すると、最新の状態で画面を再表示します。
- 5. 『受信パス』ボタンを押下するとデータ受信を行う受信先フォルダを変更できます。



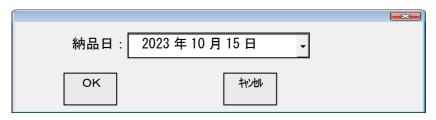
- 6. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 7. データには先付データ(納品日が複数)があります。全て受信します。

受信した出荷データを得意先単位に座席を自動割当てします。



機能詳細

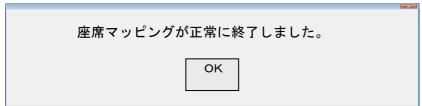
1. メニュー画面より《2. 座席マッピング》を選択すると座席マッピングを行う「納品日」を 指定する【納品日指定】ウィンドウを表示します。「納品日」を指定して下さい。



- ① 納品日の初期値は「システム日付+1」を表示します。変更可能です。
- ② 『OK』ボタンを押下すると、納品日が確定し、【座席マッピング】画面を表示します。 表示する「仕分グループ」は【仕分グループ登録】で登録されている「仕分グループ」 を表示します。
- ③ 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

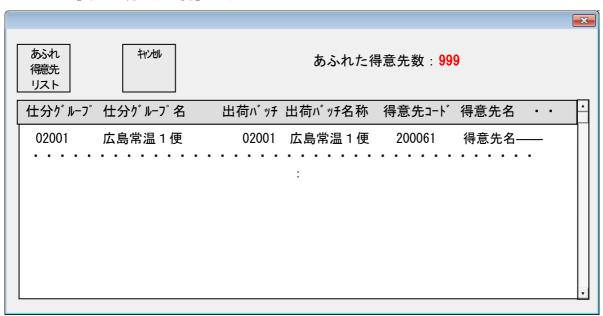
- 2. 『実行』ボタンを押下すると指定した「納品日」の出荷データを元に座席マッピングのシミュレーションを行います。
 - ① 指定した「納品日」で、仕分グループの右側にチェック(☑)が入っている仕分グループを対象に座席マッピングを行います。
 - a. 既に大仕分処理または得意先仕分処理を開始している仕分グループにはチェックが 入りません。座席マッピング対象外となります。
 - ② 【仕分グループ登録】機能で登録されている「出荷バッチコード」によりデータを分けます。
 - a. 「出荷バッチコード」が登録されているデータは、タカハタDAS対象として以降 の座席マッピング対象となります。
 - b. 「出荷バッチコード」が登録されていないデータは、タカハタDAS対象外として 以降の座席マッピング対象外となります。
 - · 【タカハタDAS対象外仕分リスト発行】機能で、リスト発行を行います。
 - ③ タカハタDAS対象となったデータの「仕分グループ」が既に"大仕分"及び"得意先 仕分"を開始している場合はエラーとなります。
 - ④ 【集約得意先情報】に登録されている「得意先コード」は「集約得意先コード」の「コース・配送順」に集約します。
 - ⑤ 【仕分グループ情報】の「コース順」にコースを並べます。
 - a. 「コース」内は配送順の昇順に得意先は並びます。
 - b. 【仕分グループ情報】の「配送便集計」を取得します。
 - ・ 「1:集計する」は、「コース・配送順」が同じ得意先は集計して座席マッピングを行います。
 - ・ 「2:集計しない」は、「コース・配送順・得意先コード」で座席マッピングを 行います。
 - ⑥ 【仕分ブロック順情報】より「ブロック割当順」を取得し、ブロック割当順番を決定します。
 - ⑦ 得意先が順番通りに並んだら、各得意先の座席数を順番通り空けながらマッピングを確定させます。
 - a. 【座席マッピングポジション情報】で対象外に設定した表示器(棚)は間口とカウントせずに割り当てます。
 - b. 列をまたいで間口を取る場合は、通常通り列をまたいで座席マッピングを行います。
 - c. ブロックをまたいで間口を取る場合は、ブロックをまたがないで次ブロックの先頭 から新しい得意先を割当てます。
 - d. 割当てるブロック毎に「開始表示器No.」「終了表示器No.」があるので、その範囲内に 得意先を割り待てます。

- 3. 座席マッピングを実行した後に、「仕分グループコード」を選択し『座席確認』ボタンを押下する【座席確認】画面を表示します。
- 4. 座席マッピングを実行した後に、『決定』ボタンを押下すると座席マッピングを行った結果を確定し登録されます。『決定』ボタンを押下しないと対象の納品日の仕分け作業は行えません。
 - ① あふれ得意先が無い場合は座席マッピングが正常に行われました。



② あふれ得意先がある場合は、【あふれ得意先仕分リスト】を発行するか、今回の座席マッピングをキャンセルするか選択します。

【あふれ得意先一覧】ウィンドウ

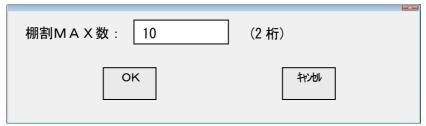


- a. あふれた得意先の一覧を表示します。あふれた得意先を確認して下さい。
- b. 『あふれ得意先リスト』ボタンを押下すると、【あふれ得意先仕分リスト】を発行します。あふれた得意先はリスト発行と同時に実績が確定されます。仕分実績が確定しても大仕分作業は行えます。

座席マッピングを確定し、【座席マッピング】画面に戻ります。

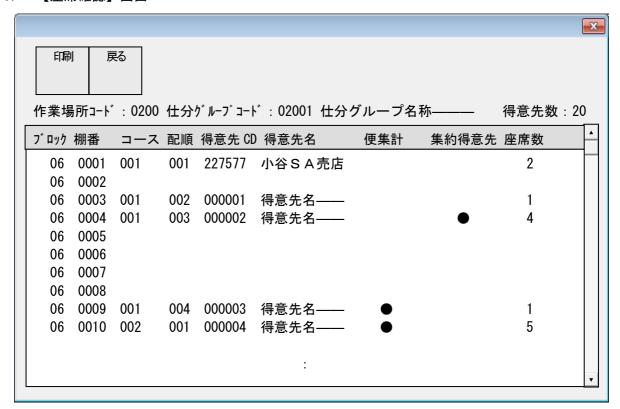
- c. 『キャンセル』ボタンを押下すると座席マッピングを登録せずに【座席マッピング 設定】画面に戻ります。
- ③ 座席マッピングであふれ得意先が無い場合、またはあふれ得意先があった場合にリスト 発行で対応した時は【出荷実績データ】を作成します。

5. 『棚割 MAX 数』ボタンを押下すると【棚割MAX数入力】画面を表示します。

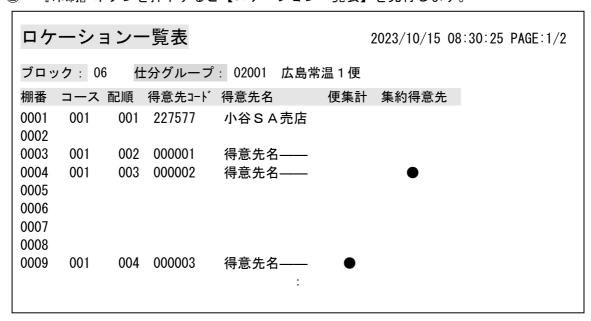


- ① 『OK』ボタンを押下すると「棚割MAX数」を登録し【座席マッピング設定】画面に 戻ります。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【座席マッピング設定】画面に戻ります。
- 6. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 7. 大仕分処理または得意先仕分処理を既に開始している仕分グループを選択し『仕分初期化 (Shift)』ボタンを押下すると仕分け作業前の状態に戻します。座席マッピングをやり直す場合に使用して下さい。
- 8. 座席マッピング算出基準値
 - ① 箱の厚さ・・・・[厚箱:1.0][薄箱:0.5][青箱:計算対象外の為0.0]
 - ② 間口高さ上限・・・【座席しきい値情報】に登録された値

9. 【座席確認】画面



- ① 座席マッピングを実行した結果を表示します。
- ② 『印刷』ボタンを押下すると【ロケーション一覧表】を発行します。

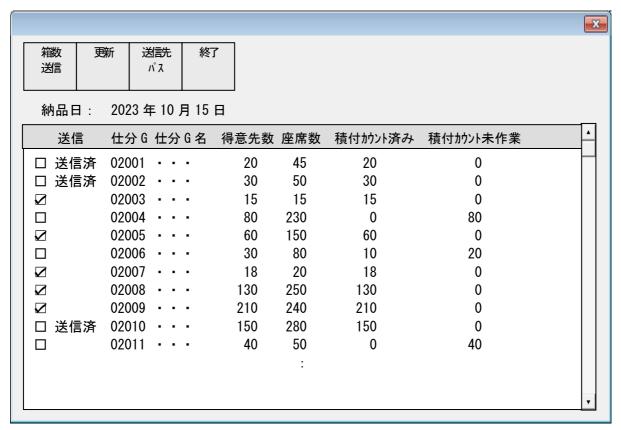


③ 『戻る』ボタンを押下すると【座席マッピング設定】画面に戻ります。

10. 【あふれ得意先仕分リスト】 レイアウト

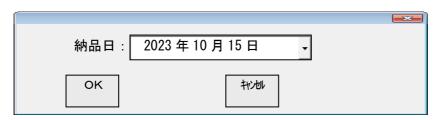
あふれ得意先仕分リスト 2023/10/15 08:30:25 PAGE:1/2 ブロック: 08 仕分グループ: 02001 仕分グループ名称—— 出荷バッチ: 02001 出荷バッチ名称——— コース: 001 配送順: 001 得意先コード: 227577 小谷SA売店 厚箱: 1 薄箱: 2 青箱: 0 品番 JANコード 品名 数量 000022409 4904730002302 ミルクフランス 5 000022500 4904730000001 品名——— 10 000022409 4904730000002 品名—— 1 000022409 4904730000003 品名——— 2

HTによる箱数積付カウント作業の結果を基幹システム側へ送信します。



機能詳細

1. メニュー画面より《3. 実績データ送信》を選択すると実績送信する「納品日」を指定する 【納品日指定】ウィンドウを表示します。「納品日」を指定して下さい。



- ① 納品日の初期値は「システム日付+1」を表示します。変更可能です。
- ② 『OK』ボタンを押下すると、納品日が確定し、【実績データ送信】画面を表示します。
- ③ 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 2. 画面には指定した納品日で対象となっている仕分グループ一覧が表示されます。

- 3. チェック欄に自動的にチェックが入る条件
 - ① 「未送信」で「積付カウント未作業」が0の仕分グループにはチェックが入ります。
 - ② チェックは手動で外す事ができます。
 - ③ 「送信済」の仕分グループにはチェックは入れられません。
 - ④ 「積付カウント未作業」が1以上の仕分グループにはチェックは入れられません。
- 4. 『箱数送信』ボタンを押下すると、チェックの入っている仕分グループの【箱数実績データ】 を作成し、任意のフォルダに出力します。
- 5. 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- 6. 『送信先パス』ボタンを押下すると【箱数実績データ】の送信先を変更できます。

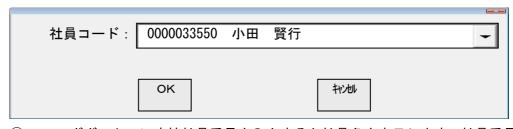


7. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。



機能詳細

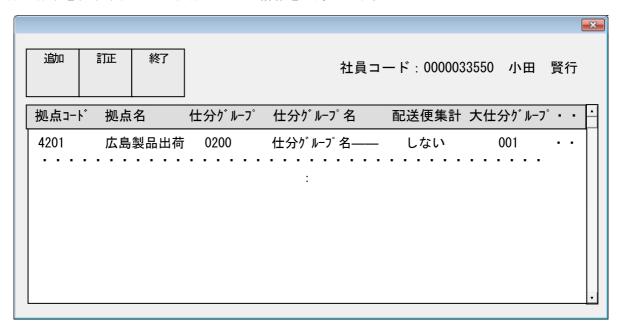
1. 左側の【F2 メンテナンス】を押下すると【社員選択】ウィンドウを表示します。



- ① コンボボックスに直接社員番号を入力すると社員名を表示します。社員番号が不明な場合は、「プルダウンメニュー」から社員一覧を表示して選択して下さい。
- ② 『OK』ボタンを押下すると社員が確定し、右側に指定した物の機能一覧が表示されます。
- ③ 『キャンセル』ボタンを押下すると【社員選択】ウィンドウが消えて側に指定した物の機能一覧が表示されます。但し、各機能の追加・変更は行えません。

- 2. 《1. 仕分グループ登録》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 3. 《2. 仕分ブロック順登録》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 4. 《3. 集約得意先登録》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 5. 《4. 座席さしきい値登録》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 6. 《5. 大仕分グループ登録》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 7. 《6. 座席マッピングポジション》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 8. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

仕分け作業を行う単位となる仕分グループ情報を登録します。



【表示項目】

仕分グループ・仕分グループ名・拠点コード・拠点名称・配送便集計・大仕分グループ・大仕分グル ープ名

機能詳細

- 1. 『追加』ボタンを押下すると【仕分グループ情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【仕分グループ情報入力】画面はクリアされた状態で表示します。
- 2. 既に入力された行を指定し『訂正』ボタンを押下すると【仕分グループ情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【仕分グループ情報入力】画面は既に登録されている情報を表示します。
 - ② 「参照日」はシステム日付で参照します。「適用開始日~適用無効日」の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は情報を表示しません。
- 3. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

4. 【仕分グループ情報入力】画面

	X
クリア 登録 一覧に 戻る	
参照日 2023/10/11 参照 拠点コード 4201 広島工場製品出荷 仕分グルーブコード 02001 広島常温1便(通常) 配送便集計 ● しない ○ する 適用開始日・無効日 2023/10/01 ~ 2999/12/31 解除	【履歴表示】
登録・更新日時 2023/10/11 12:34:56 更新者 0033550 小田 賢行 【対象出荷バッチ】 出荷ハッチ】 の2021 広島常温1便 001 大仕分名称	【コース順】

※ 青塗りされている項目は照会項目となります。

【次頁あり】

- ① 『クリア』ボタンを押下すると表示している内容をクリアします。クリアするのは入力 項目のみとなります。照会項目はクリアされません。
- ② 『登録』ボタンを押下すると、入力された内容とチェックし、問題が無ければ登録します。
- ③ 『一覧に戻る』ボタンを押下すると【仕分グループ一覧】画面に戻ります。但し、少しでも追加・変更されている場合は確認ウィンドウを表示します。

変更された情報が登録されていません。

入力画面で戻る

「売画面で戻る」

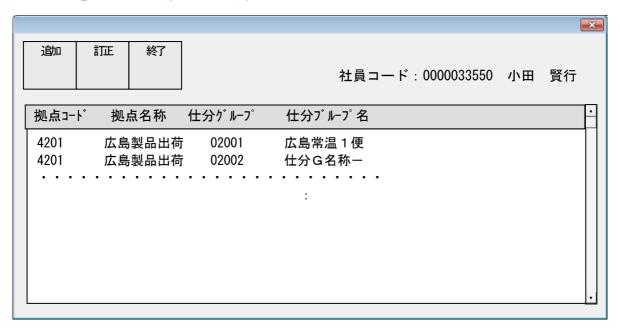
- a. 『入力画面に戻る』ボタンを押下すると【仕分グループ情報入力】画面に戻ります。 入力内容を再度確認し登録するか検討して下さい。
- b. 『一覧画面に戻る』ボタンを押下すると変更された内容を登録せずに【仕分グループー覧】画面に戻ります。
- 5. 【仕分グループ情報入力】画面を『追加』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下しても何も反応しません。
 - ② 「履歴表示」は何も表示されません。
 - ③ 「拠点コード」を入力すると【拠点マスター】を検索し、存在している「拠点コード」 の場合は「拠点名称」を表示します。必須入力
 - a. 【拠点マスター】を検索し「拠点コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「拠点名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
 - ④ 「仕分グループコード」を入力すると、既に登録されている「拠点コード+仕分グルー プコード」があればエラーとなります。必須入力
 - ⑤ 「仕分グループ名称」はノーチェックです。必須入力
 - ⑥ 「配送便集計」は「しない or する」にチェックして下さい。初期値は「しない」にチェックが入ります。
 - ⑦ 「適用開始日・無効日」は範囲で入力して下さい。
 - a. 初期値は「適用開始日」にシステム日付を表示し、「適用無効日」は「2999/12/31」 を表示します。
 - b. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。

- ⑧ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 初期値は空白です。『登録』ボタンが押下されると、その日時を表示します。
- ⑨ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
- ⑩ 「対象出荷バッチ」の入力。必須入力
 - a. 「配送便集計」の選択により
 - ・ 「しない」・・・出荷バッチは1つだけの登録となります。
 - ・「する」・・・出荷バッチは複数の登録が可能です。
 - b. 「出荷バッチコード」を入力すると【出荷バッチマスター】を検索し、存在している「出荷バッチコード」の場合は「出荷バッチ名称」を表示します。
 - ・ 【出荷バッチマスター】を検索し「出荷バッチコード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「出荷バッチ名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
- ① 「大仕分グループ」を入力すると【大仕分グループ情報】を検索し、存在している「大 仕分グループ」の場合は「大仕分グループ名称」を表示します。必須入力
 - a. 「対象出荷バッチ」が登録された行には必ず「大仕分グループ」を入力して下さい。
 - b. 【大仕分グループ情報】を検索し「大仕分グループコード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「大仕分グループ名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
- ① 「コース順」の入力は最大 999 コースまで入力できます。必須入力
 - a. 「順番」はセットされている「順番+1」まで自動的に作成します。照会項目です。
 - b. 「コース」は、入力した「出荷バッチ」の「コース」を、座席マッピングの順番に 入力します。
 - c. 「コース」は既に入力された「コース」は入力できません。
 - d. 「コース」入力エリアをクリックすると右側にある『 ▲ 』『 ▼』『追加』『削除』 ボタンが使用可能になります。
 - ・ 『 ▲ 』ボタンを押下すると選択されている順番のコースを一つ前の順番と 入れ替えます。
 - ・ 『 ▼ 』ボタンを押下すると選択されている順番のコースを一つ後の順番と 入れ替えます。
 - ・ 『追加』ボタンを押下すると選択されている順番の場所を空けて、それ以降 の順番のコースが、一つ順番が後に移動し、最後にセットされているコース 「順番+1」を追加します。
 - ・ 『削除』ボタンを押下すると選択されている順番の場所にあるコースを削除 し、それ以降の順番のコースが、一つ順番が前に移動し、最後にセットされ ているコース「順番—1」します。

- e. 入力される「コース」は、他の「仕分グループ」に「出荷バッチ+コース」で既に 登録済みの場合はエラーとなります。ダブらない様に入力して下さい。
- 6. 【仕分グループ情報入力】画面を『訂正』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下すると「適用開始日~適用無効日」 の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は表示しません。
 - b. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内にあれば、履歴表示の選択行に マークが付き情報を表示します。
 - c. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲外の場合は、入力可能部分をクリアして表示します。
 - ② 「拠点コード」は照会項目です。変更できません。
 - ③ 「拠点名称」は【拠点マスター】を検索し「拠点名称」を表示します。
 - ④ 「仕分グループコード」は照会項目です。変更できません。
 - ⑤ 「仕分グループ名称」は既に登録されている「仕分グループ名称」を表示します。
 - ⑥ 「配送便集計」は「しない or する」は照会項目です。変更できません。
 - ⑦ 「適用開始日・無効日」は初期値で変更できません。『解除』ボタンを押下すると変更 可能となります。
 - a. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - b. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用開始日・無効日」のどちらかでも変更されると、「履歴表示」に変更前の情報が保存され、変更された「適用開始日・無効日」で登録されます。
 - ⑧ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 「更新日時」は前回更新した日時を表示します。
 - ⑨ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。

- ⑩ 「対象出荷バッチ」の入力。
 - a. 「配送便集計」の選択により
 - 「しない」・・・出荷バッチは1つだけの登録となります。
 - ・「する」・・・・出荷バッチは複数の登録が可能です。
 - b. 「出荷バッチコード」を入力すると【出荷バッチマスター】を検索し、存在している「出荷バッチコード」の場合は「出荷バッチ名称」を表示します。
 - ・ 【出荷バッチマスター】を検索し「出荷バッチコード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「出荷バッチ名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
- ① 「大仕分グループ」を入力すると【大仕分グループマスター】を検索し、存在している 「大仕分グループ」の場合は「大仕分グループ名称」を表示します。必須入力
 - a. 「対象出荷バッチ」が登録された行には必ず「大仕分グループ」を入力して下さい。
 - b. 【大仕分グループマスター】を検索し「大仕分グループコード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「大仕分グループ名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。」
- ① 「コース順」の入力は最大 999 コースまで入力できます。必須入力
 - a. 「順番」はセットされている「順番+1」まで自動的に作成します。照会項目です。
 - b. 「コース」は、入力した「出荷バッチ」の「コース」を、座席マッピングの順番に 入力します。
 - c. 「コース」は既に入力された「コース」は入力できません。
 - d. 「コース」入力エリアをクリックすると右側にある『 ▲ 』『 ▼』『追加』『削除』 ボタンが使用可能になります。
 - ・ 『 ▲ 』ボタンを押下すると選択されている順番のコースを一つ前の順番と 入れ替えます。
 - ・ 『 ▼ 』ボタンを押下すると選択されている順番のコースを一つ後の順番と 入れ替えます。
 - ・ 『追加』ボタンを押下すると選択されている順番の場所を空けて、それ以降 の順番のコースが、一つ順番が後に移動し、最後にセットされているコース 「順番+1」を追加します。
 - ・ 『削除』ボタンを押下すると選択されている順番の場所にあるコースを削除 し、それ以降の順番のコースが、一つ順番が前に移動し、最後にセットされ ているコース「順番—1」します。

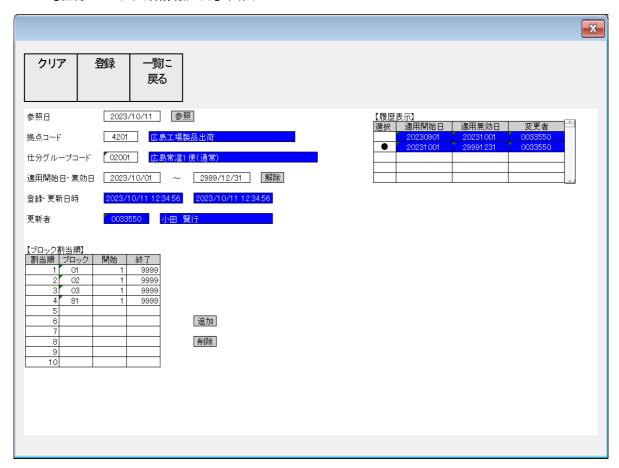
仕分グループをブロックに割り当てます。



機能詳細

- 1. 『追加』ボタンを押下すると【仕分ブロック順情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【仕分ブロック順情報入力】画面はクリアされた状態で表示します。
- 2. 既に入力された行を指定し『訂正』ボタンを押下すると【仕分ブロック順情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【仕分ブロック順情報入力】画面は既に登録されている情報を表示します。
 - ② 「参照日」はシステム日付で参照します。「適用開始日~適用無効日」の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は情報を表示しません。
- 3. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

4. 【仕分ブロック順情報入力】画面



※ 青塗りされている項目は照会項目となります。

【次頁あり】

- ① 『クリア』ボタンを押下すると表示している内容をクリアします。クリアするのは入力 項目のみとなります。照会項目はクリアされません。
- ② 『登録』ボタンを押下すると、入力された内容とチェックし、問題が無ければ登録します。
- ③ 『一覧に戻る』ボタンを押下すると【仕分ブロック順一覧】画面に戻ります。但し、少しでも追加・変更されている場合は確認ウィンドウを表示します。

変更された情報が登録されていません。

入力画面で戻る

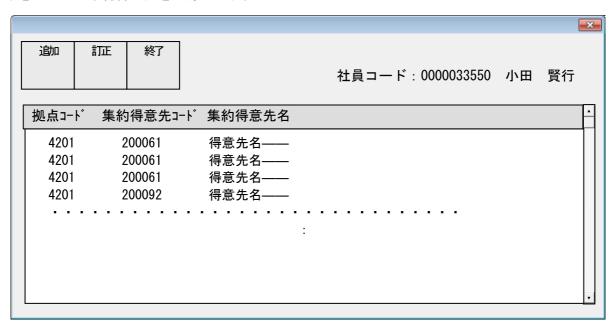
「関画面で戻る

- a. 『入力画面に戻る』ボタンを押下すると【仕分ブロック順情報入力】画面に戻ります。入力内容を再度確認し登録するか検討して下さい。
- b. 『一覧画面に戻る』ボタンを押下すると変更された内容を登録せずに【仕分ブロック順一覧】画面に戻ります。
- 5. 【仕分ブロック順情報入力】画面を『追加』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下しても何も反応しません。
 - ② 「履歴表示」は何も表示されません。
 - ③ 「拠点コード」を入力すると【拠点マスター】を検索し、存在している「拠点コード」 の場合は「拠点名称」を表示します。必須入力
 - a. 【拠点マスター】を検索し「拠点コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始 日~適用無効日」の範囲内の場合に「拠点名称」を表示します。それ以外はエラー となります。
 - ④ 「仕分グループコード」を入力すると、【仕分グループ情報】を検索し、存在している 「仕分グループコード」の場合は「仕分グループ名称」を表示します。必須入力
 - a. 【仕分グループ情報】を検索し「仕分グループコード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「仕分グループ名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。

- ⑤ 「適用開始日・無効日」は範囲で入力して下さい。
 - a. 初期値は「適用開始日」にシステム日付を表示し、「適用無効日」は「2999/12/31」 を表示します。
 - b. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
- ⑥ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 初期値は空白です。『登録』ボタンが押下されると、その日時を表示します。
- ⑦ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
- ⑧ 「ブロック割当順」の入力は最大 10 個のブロック割当てがきます。必須入力
 - a. 「割当順」は「1~10」まで用意されています。照会項目です。
 - b. 「ブロック」は、【座席しきい値情報】に入力されている「ブロック」を入力します。【座席しきい値情報】に登録されていない「ブロック」はエラーとなります。
 - c. 入力した「ブロック」内の「開始表示器No.・終了表示器No.」を範囲で入力します。 初期値として、「開始表示器No.」は「0001」とし、「終了表示器No.」は【座席しきい 値情報】で入力した表示器数となります。
 - d. 「開始表示器No.」よりも「終了表示器No.」の方が大きい値を入力するとエラーとなります。
 - e. 「割当順」の入力エリアをクリックすると右側にある『追加』『削除』ボタンが使用可能になります。
 - ・ 『追加』ボタンを押下すると選択されている割当順の場所を空けて、それ以降の割当順のブロックが、一つ順番が後に移動します。但し、既に 10 番目に ブロックが入力されている場合は追加できません。
 - ・ 『削除』ボタンを押下すると選択されている割当順の場所にあるブロックを 削除し、それ以降の割当順のブロックが、一つ順番が前に移動します。

- 6. 【仕分ブロック順情報入力】画面を『訂正』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下すると「適用開始日~適用無効日」 の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は表示しません。
 - b. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内にあれば、履歴表示の選択行に マークが付き情報を表示します。
 - c. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲外の場合は、入力可能部分をクリアして表示します。
 - ② 「拠点コード」は照会項目です。変更できません。
 - ③ 「拠点名称」は【拠点マスター】を検索し「拠点名称」を表示します。
 - ④ 「仕分グループコード」は照会項目です。変更できません。
 - ⑤ 「仕分グループ名称」は既に登録されている「仕分グループ名称」を表示します。
 - ⑥ 「適用開始日・無効日」は初期値で変更できません。『解除』ボタンを押下すると変更 可能となります。
 - a. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - b. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用開始日・無効日」のどちらかでも変更されると、「履歴表示」に変更前の情報が保存され、変更された「適用開始日・無効日」で登録されます。
 - ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 「更新日時」は前回更新した日時を表示します。
 - ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
 - ⑨ 「ブロック割当順」の入力は最大 10 個のブロック割当てがきます。必須入力
 - a. 「割当順」は「1~10」まで用意されています。照会項目です。
 - b. 「ブロック」は、【座席しきい値情報】に入力されている「ブロック」を入力します。【座席しきい値情報】に登録されていない「ブロック」はエラーとなります。
 - c. 入力した「ブロック」内の「開始表示器No.・終了表示器No.」を範囲で入力します。 初期値として、「開始表示器No.」は「0001」とし、「終了表示器No.」は【座席しきい 値情報】で入力した表示器数となります。
 - d. 「開始表示器No.」よりも「終了表示器No.」の方が大きい値を入力するとエラーとなります。
 - e. 「割当順」の入力エリアをクリックすると右側にある『追加』『削除』ボタンが使用可能になります。
 - ・ 『追加』ボタンを押下すると選択されている割当順の場所を空けて、それ以降の割当順のブロックが、一つ順番が後に移動します。但し、既に 10 番目にブロックが入力されている場合は追加できません。
 - ・ 『削除』ボタンを押下すると選択されている割当順の場所にあるブロックを 削除し、それ以降の割当順のブロックが、一つ順番が前に移動します。

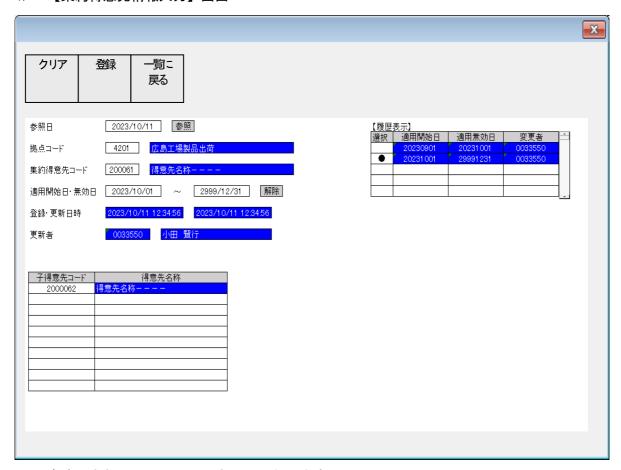
座席をまとめる集約得意先を登録します。



機能詳細

- 1. 『追加』ボタンを押下すると【集約得意先情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【集約得意先情報入力】画面はクリアされた状態で表示します。
- 2. 既に入力された行を指定し『訂正』ボタンを押下すると【集約得意先情報入力】画面を表示 します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【集約得意先情報入力】画面は既に登録されている情報を表示します。
 - ② 「参照日」はシステム日付で参照します。「適用開始日~適用無効日」の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は情報を表示しません。
- 3. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

4. 【集約得意先情報入力】画面



※ 青塗りされている項目は照会項目となります。

【次頁あり】

- ① 『クリア』ボタンを押下すると表示している内容をクリアします。クリアするのは入力 項目のみとなります。照会項目はクリアされません。
- ② 『登録』ボタンを押下すると、入力された内容とチェックし、問題が無ければ登録します。
- ③ 『一覧に戻る』ボタンを押下すると【集約得意先一覧】画面に戻ります。但し、少しで も追加・変更されている場合は確認ウィンドウを表示します。

変更された情報が登録されていません。

入力画面で戻る

「質画面で戻る」

- c. 『入力画面に戻る』ボタンを押下すると【集約得意先情報入力】画面に戻ります。 入力内容を再度確認し登録するか検討して下さい。
- d. 『一覧画面に戻る』ボタンを押下すると変更された内容を登録せずに【集約得意先 一覧】画面に戻ります。
- 5. 【集約得意先情報入力】画面を『追加』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下しても何も反応しません。
 - ② 「履歴表示」は何も表示されません。
 - ③ 「拠点コード」を入力すると【拠点マスター】を検索し、存在している「拠点コード」 の場合は「拠点名称」を表示します。必須入力
 - a. 【拠点マスター】を検索し「拠点コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「拠点名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
 - ④ 「集約得意先コード」を入力すると、【得意先マスター】を検索し、存在している「得 意先コード」の場合は「得意先名称」を表示します。必須入力
 - a. 【得意先マスター】を検索し「得意先コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用 開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「得意先名称」を表示します。それ以外は エラーとなります。

- ⑤ 「適用開始日・無効日」は範囲で入力して下さい。
 - a. 初期値は「適用開始日」にシステム日付を表示し、「適用無効日」は「2999/12/31」 を表示します。
 - b. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
- ⑥ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 初期値は空白です。『登録』ボタンが押下されると、その日時を表示します。
- ⑦ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
- ⑧ 「子得意先コード」の入力は最大 10 個の得意先が集約できます。必須入力
 - a. 「子得意先コード」は、「集約得意先コード」と別の得意先コードを入力して下さい。
 - b. 「子得意先コード」を入力すると、【得意先マスター】を検索し、存在している「得意先コード」の場合は「得意先名称」を表示します。
 - ・ 【得意先マスター】を検索し「得意先コード」が存在し、かつ「参照日」が 「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「得意先名称」を表示します。 それ以外はエラーとなります。
- ⑨ 「子得意先コード」に登録されている得意先コードは「親得意先コード」として登録できません。また、「親得意先コード」として登録されている得意先コードは「子得意先コード」として登録できません。

- 6. 【集約得意先情報入力】画面を『訂正』で表示した場合
 - 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下すると「適用開始日~適用無効日」 の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は表示しません。
 - b. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内にあれば、履歴表示の選択行に マークが付き情報を表示します。
 - c. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲外の場合は、入力可能部分をクリアして表示します。
 - ② 「拠点コード」は照会項目です。変更できません。
 - ③ 「拠点名称」は【拠点マスター】を検索し「拠点名称」を表示します。
 - ④ 「集約得意先コード」は照会項目です。変更できません。
 - ⑤ 「集約得意先名称」は【得意先マスター】を検索し「得意先名称」を表示します。
 - ⑥ 「適用開始日・無効日」は初期値で変更できません。『解除』ボタンを押下すると変更 可能となります。
 - a. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - b. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用開始日・無効日」のどちらかでも変更されると、「履歴表示」に変更前の情報が保存され、変更された「適用開始日・無効日」で登録されます。
 - ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 「更新日時」は前回更新した日時を表示します。
 - ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
 - ⑨ 「子得意先コード」の入力は最大 10 個の得意先が集約出来ます。必須入力
 - a. 「子得意先コード」は、「集約得意先コード」と別の得意先コードを入力して下さい。
 - b. 「子得意先コード」を入力すると、【得意先マスター】を検索し、存在している「得意先コード」の場合は「得意先名称」を表示します。
 - ・ 【得意先マスター】を検索し「得意先コード」が存在し、かつ「参照日」が 「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「得意先名称」を表示します。 それ以外はエラーとなります。
 - ① 「子得意先コード」に登録されている得意先コードは「親得意先コード」として登録できません。また、「親得意先コード」として登録されている得意先コードは「子得意先コード」として登録できません。

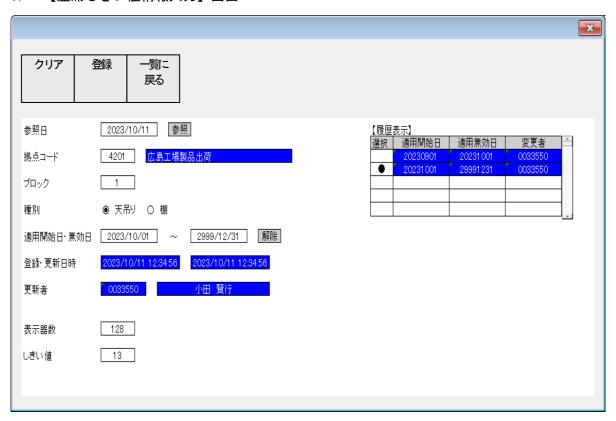
座席の高さを登録します。



機能詳細

- 1. 表示しているブロックの情報は、ブロック内で「運用開始日」が一番未来日のデータを表示します。
- 2. 『追加』ボタンを押下すると【座席しきい値情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【座席しきい値情報入力】画面はクリアされた状態で表示します。
- 3. 既に入力された行を指定し『訂正』ボタンを押下すると【座席しきい値情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【座席しきい値情報入力】画面は既に登録されている情報を表示します。
 - ② 「参照日」はシステム日付で参照します。「適用開始日~適用無効日」の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は情報を表示しません。
- 4. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

5. 【座席しきい値情報入力】画面



※ 青塗りされている項目は照会項目となります。

【次頁あり】

- ① 『クリア』ボタンを押下すると表示している内容をクリアします。クリアするのは入力 項目のみとなります。照会項目はクリアされません。
- ② 『登録』ボタンを押下すると、入力された内容とチェックし、問題が無ければ登録します。
- ③ 『一覧に戻る』ボタンを押下すると【座席しきい値一覧】画面に戻ります。但し、少しでも追加・変更されている場合は確認ウィンドウを表示します。

変更された情報が登録されていません。

入力画面で戻る

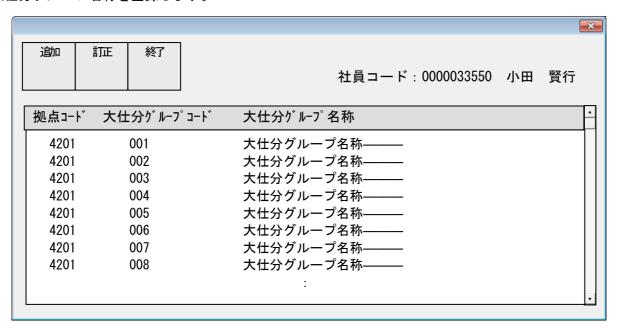
「質画面で戻る」

- e. 『入力画面に戻る』ボタンを押下すると【座席しきい値情報入力】画面に戻ります。 入力内容を再度確認し登録するか検討して下さい。
- f. 『一覧画面に戻る』ボタンを押下すると変更された内容を登録せずに【座席しきい 値一覧】画面に戻ります。
- 6. 【座席しきい値情報入力】画面を『追加』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下しても何も反応しません。
 - ② 「履歴表示」は何も表示されません。
 - ③ 「拠点コード」を入力すると【拠点マスター】を検索し、存在している「拠点コード」 の場合は「拠点名称」を表示します。必須入力
 - a. 【拠点マスター】を検索し「拠点コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「拠点名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
 - ④ 「ブロック」はノーチェックです。必須入力
 - ⑤ 「種別」は「天吊り」または「棚」にチェックして下さい。初期値は「天吊り」にチェックが入ります。

- ⑥ 「適用開始日・無効日」は範囲で入力して下さい。
 - a. 初期値は「適用開始日」にシステム日付を表示し、「適用無効日」は「2999/12/31」 を表示します。
 - b. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
- ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 初期値は空白です。『登録』ボタンが押下されると、その日時を表示します。
- ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
- ⑨ 「表示器数」はノーチェックです。必須入力
 - a. 仮想ブロックの場合は、仕分け作業を行うブロックを想定して入力して下さい。
- ⑩ 「しきい値」はノーチェックです。必須入力
 - a. 仮想ブロックの場合は、仕分け作業を行うブロックを想定して入力して下さい。

- 7. 【座席しきい値情報入力】画面を『訂正』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下すると「適用開始日~適用無効日」 の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は表示しません。
 - b. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内にあれば、履歴表示の選択行に マークが付き情報を表示します。
 - c. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲外の場合は、入力可能部分をクリアして表示します。
 - ② 「拠点コード」は照会項目です。変更できません。
 - ③ 「拠点名称」は【拠点マスター】を検索し「拠点名称」を表示します。
 - ④ 「ブロック」は照会項目です。変更できません。
 - ⑤ 「種別」は「天吊り」または「棚」にチェックして下さい。
 - ⑥ 「適用開始日・無効日」は初期値で変更できません。『解除』ボタンを押下すると変更 可能となります。
 - a. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - b. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用開始日・無効日」のどちらかでも変更されると、「履歴表示」に変更前の情報が保存され、変更された「適用開始日・無効日」で登録されます。
 - ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - b. 「更新日時」は前回更新した日時を表示します。
 - ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。
 - ⑨ 「表示器数」はノーチェックです。必須入力
 - a. 仮想ブロックの場合は、仕分け作業を行うブロックを想定して入力して下さい。
 - ① 「しきい値」はノーチェックです。必須入力
 - a. 仮想ブロックの場合は、仕分け作業を行うブロックを想定して入力して下さい。

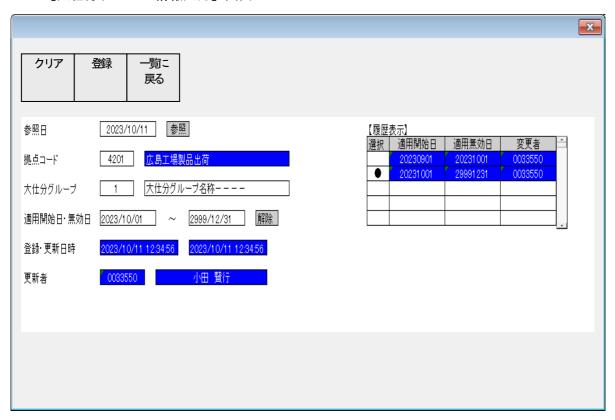
大仕分グループ名称を登録します。



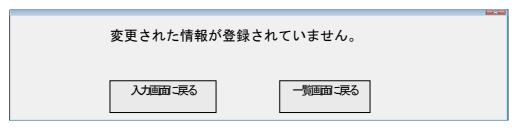
機能詳細

- 1. 表示している大仕分グループ情報は、ブロック内で「運用開始日」が一番未来日のデータを表示します。
- 2. 『追加』ボタンを押下すると【大仕分グループ情報入力】画面を表示します。但し、社員が 選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【大仕分グループ情報入力】画面はクリアされた状態で表示します。
- 3. 既に入力された行を指定し『訂正』ボタンを押下すると【大仕分グループ情報入力】画面を表示します。但し、社員が選択されていない場合は押下できません。
 - ① 【大仕分グループ情報入力】画面は既に登録されている情報を表示します。
 - ② 「参照日」はシステム日付で参照します。「適用開始日~適用無効日」の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は情報を表示しません。
- 4. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

5. 【大仕分グループ情報入力】画面



- ※ 青塗りされている項目は照会項目となります。
 - ① 『クリア』ボタンを押下すると表示している内容をクリアします。クリアするのは入力 項目のみとなります。照会項目はクリアされません。
 - ② 『登録』ボタンを押下すると、入力された内容とチェックし、問題が無ければ登録します。
 - ③ 『一覧に戻る』ボタンを押下すると【大仕分グループ一覧】画面に戻ります。但し、少しでも追加・変更されている場合は確認ウィンドウを表示します。

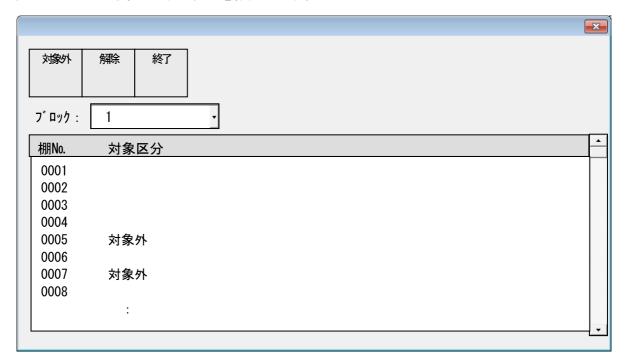


- a. 『入力画面に戻る』ボタンを押下すると【大仕分グループ情報入力】画面に戻ります。入力内容を再度確認し登録するか検討して下さい。
- b. 『一覧画面に戻る』ボタンを押下すると変更された内容を登録せずに【大仕分グループ一覧】画面に戻ります。

- 6. 【大仕分グループ情報入力】画面を『追加』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下しても何も反応しません。
 - ② 「履歴表示」は何も表示されません。
 - ③ 「拠点コード」を入力すると【拠点マスター】を検索し、存在している「拠点コード」 の場合は「拠点名称」を表示します。必須入力
 - a. 【拠点マスター】を検索し「拠点コード」が存在し、かつ「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内の場合に「拠点名称」を表示します。それ以外はエラーとなります。
 - ④ 「大仕分グループコード」はノーチェックです。必須入力
 - ⑤ 「大仕分グループ名称」はノーチェックです。
 - ⑥ 「適用開始日・無効日」は範囲で入力して下さい。
 - a. 初期値は「適用開始日」にシステム日付を表示し、「適用無効日」は「2999/12/31」 を表示します。
 - b. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 初期値は空白です。『登録』ボタンが押下されると、その日時を表示します。
 - ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。

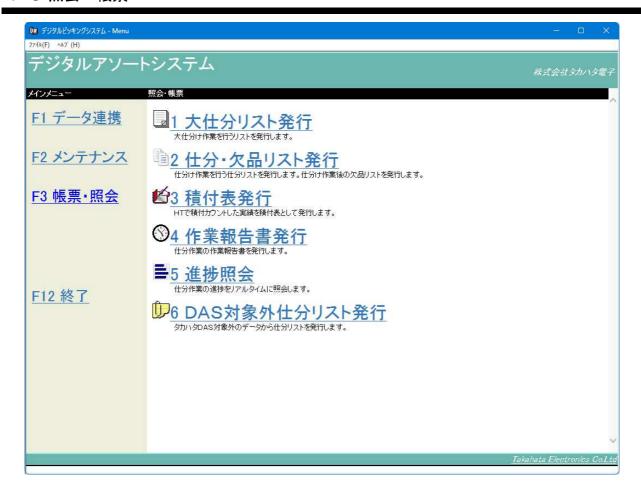
- 7. 【座席しきい値情報入力】画面を『訂正』で表示した場合
 - ① 「参照日」は初期値でシステム日付を表示します。
 - a. 「参照日」の右側にある『参照』ボタンを押下すると「適用開始日~適用無効日」 の範囲内の情報を表示します。範囲外の場合は表示しません。
 - b. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲内にあれば、履歴表示の選択行に マークが付き情報を表示します。
 - c. 「参照日」が「適用開始日~適用無効日」の範囲外の場合は、入力可能部分をクリアして表示します。
 - ② 「拠点コード」は照会項目です。変更できません。
 - ③ 「拠点名称」は【拠点マスター】を検索し「拠点名称」を表示します。
 - ④ 「大仕分グループコード」は照会項目です。変更できません。
 - ⑤ 「大仕分グループ名称」はノーチェックです。
 - ⑥ 「適用開始日・無効日」は初期値で変更できません。『解除』ボタンを押下すると変更 可能となります。
 - a. 「適用開始日」はシステム日付よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - b. 「適用無効日」は「適用開始日」よりも過去日を入力するとエラーとなります。
 - c. 「適用開始日・無効日」のどちらかでも変更されると、「履歴表示」に変更前の情報が保存され、変更された「適用開始日・無効日」で登録されます。
 - ⑦ 「登録・更新日時」はどちらも照会項目となります。
 - a. 「更新日時」は前回更新した日時を表示します。
 - ⑧ 「更新者」は【メニュー画面】で「メンテナンス」を選択した際に、入力した【社員】 が表示されます。照会項目となります。

座席マッピングで対象外にする棚No.を指定します。



機能詳細

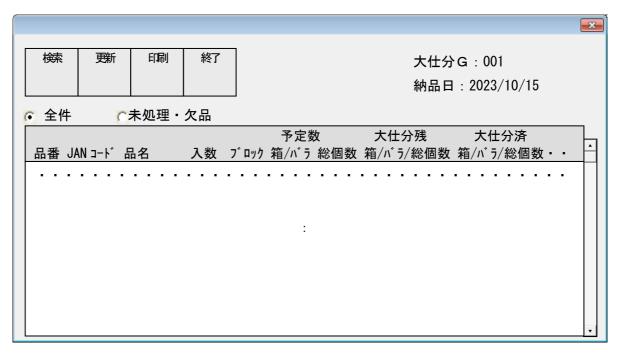
- 1. 対象となる「ブロック」を指定して下さい。
 - ① 「ブロック」は【座席きい値情報】に登録されたブロックをコンボボックスで表示しま す。選択して下さい。
- 2. 棚No.を選択し『対象外』ボタンを押下すると、対象外と表示され、その棚は【座席マッピング】の際に対象外となり、店舗が割当てられません。
- 3. 対象外になっている棚No.を指定して『解除』ボタンを押下すると対象外が解除されます。
- 4. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。



機能詳細

- 1. 左側の【F3 照会・帳票】を押下すると右側に指定した物の機能一覧が表示されます。
- 2. 《1. 大仕分リスト発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 3. 《2. 仕分・欠品リスト発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 4. 《3. 積付表発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 5. 《4. 作業報告書発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 6. 《5. 進捗照会》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 7. 《6. DAS対象外仕分リスト発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 8. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

仕分データより大仕分リストを発行します。



【表示項目】

品目コード・JANコード・品名・入数・ブロック・予定数(箱/バラ/総個数)・大仕分残数(箱/バラ/総個数)・大仕分済数(箱/バラ/総個数)・作業日時・担当者名称

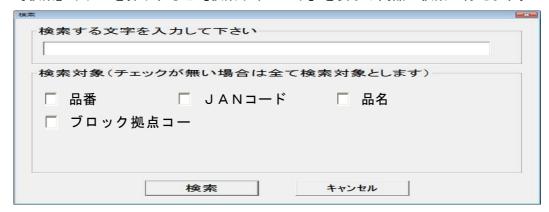
機能詳細

1. メニュー画面より《1. 大仕分リスト発行》を選択すると【大仕分グループ選択】画面を表示します。大仕分リスト発行を行う仕分グループを選択して下さい。

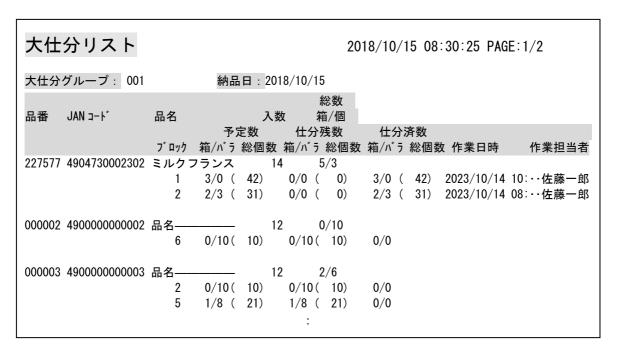


- ① 大仕分リストを発行する「大仕分グループ」と「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【大仕分リスト発行】画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。

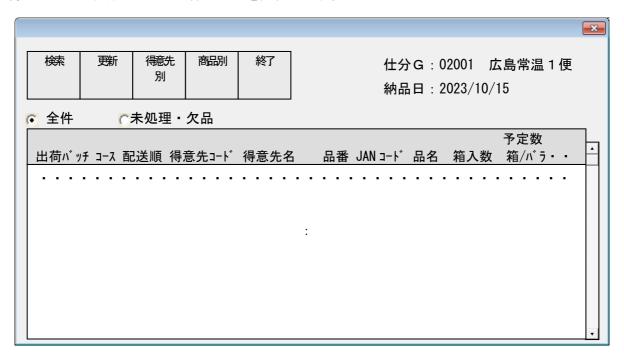
2. 『検索』ボタンを押下すると【検索ウィンドウ】を表示し商品の検索が行えます。



- 3. 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- 4. 『印刷』ボタンを押下すると【大仕分リスト】を発行します。
- 5. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 6. 【大仕分リスト】 帳票レイアウト



出荷データより仕分リスト・欠品リストを発行します。

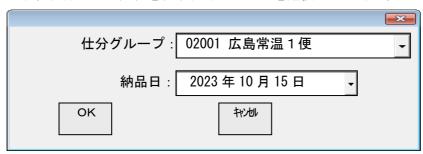


【表示項目】

出荷バッチコード・コース・配送順・得意先コード・得意先名・品番・JANコード・品名・箱入数・予定数 (箱/バラ 総個数)・仕分残数 (箱/バラ 総個数)・仕分済数 (箱/バラ 総個数)・作業日時・作業担当者名称

機能詳細

1. メニュー画面より《1. 仕分リスト発行》を選択すると【仕分グループ選択】画面を表示します。仕分リスト発行を行う仕分グループを選択して下さい。



- ① 仕分リストを発行する「仕分グループ」「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【仕分リスト発行】画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。

2. 『検索』ボタンを押下すると【検索ウィンドウ】を表示し商品の検索が行えます。

検索する文字を	入力して下さい		
検索対象(チェッ	クが無い場合は全て	検索対象とします)	
□ 出荷バッチ	□ コース	□ 得意先コード	
日 得意先名	日品番	□ JAN⊐ード	
□ 品名	□ 作業担当者		
	検索	キャンセル	

- 3. 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- 4. 『得意先別』ボタンを押下すると【得意先別仕分リスト】を発行します。
- 5. 『商品別』ボタンを押下すると【商品別仕分リスト】を発行します。
- 6. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

7. 【得意先別仕分リスト】 帳票レイアウト

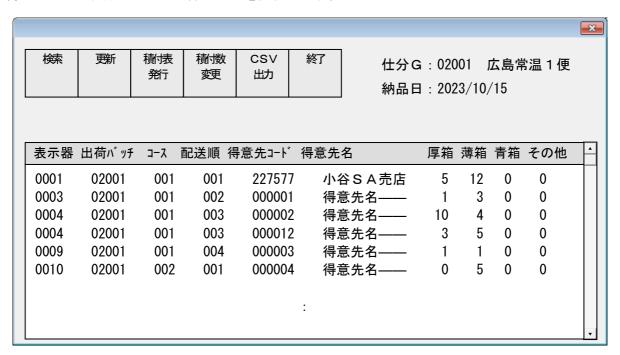
得意先別仕分リスト 2023/10/15 08:30:25 PAGE:1/2
仕分グループ: 02001 広島常温 1 便 納品日: 2023/10/15 出荷バッチ: 02001 広島常温 1 便 コース: Y01 配送順: 001
取引先コード: 227577 小谷SA売店
予定数 仕分残数 仕分済数
品番 JAN コード 品名 入数 箱/バラ 総個数 箱/バラ 総個数 箱/バラ 総個数 作業日時 作業者
000022499 490··· 品名—— 14 5/3 (73) 0/0 (0) 5/3 (73) 2023/10/・・・
000000002 490・・・ 品名―― 12 0/1 (1) 0/0 (0) 0/1 (1) 2023/10/・・・

- ※ 欠品の場合は見出しが【得意先別欠品リスト】となります。
- 8. 【商品別仕分リスト】 帳票レイアウト

啓	5 ,	品	另	刂亻	士	5	}	IJ	7	ζ	1	•																		2	20	18	/1	0	/1	5	0	8:	30	0:	25	5	P	٩G	E	: 1	/2
仕	分	グ	ル	_	プ	:	0	20	01	戊	之是	1:	討	1	1 {	更					納	品	日	۱:	20)23	3/1	0/	15	5																	
品	番	:	0	00	02	24	99	,	JAI	۱ -	ı– ŀ	.*	: 4	190	00	00	00	00	00)1		Ξ	ル	ク	フ	ラ	ン	ス										入	、数	<u></u> ጀ	: 1	4					
																		_		_ ,	-					分列			-					,													
									得		-		-卜້		-	_	_					-																		• •			-				業
		00 00	-	Y6			00 00	-	(757 200	-			-	_				,		•		•		(•	•			•				•						23 _.	•	,				
•	•	•	•	٠	•	٠	٠	٠	٠	•	•	•	٠	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠	•	•	•	•	•	•	•	•	•	٠	٠	٠	•	٠	•	•			•	•	•	٠
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•
•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	:	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•

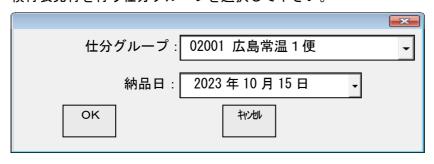
※ 欠品の場合は見出しが【商品別欠品リスト】となります。

出荷データより仕分リスト・欠品リストを発行します。



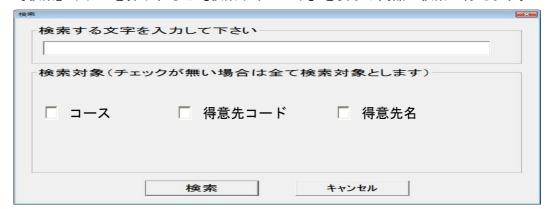
機能詳細

1. メニュー画面より《3. 積付表発行》を選択すると【仕分グループ選択】画面を表示します。 積付表発行を行う仕分グループを選択して下さい。



- ① 仕分リストを発行する「仕分グループ」「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【積付表発行】画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。

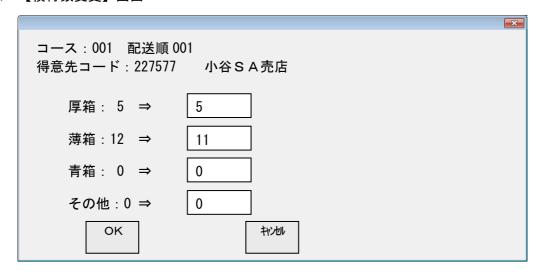
2. 『検索』ボタンを押下すると【検索ウィンドウ】を表示し商品の検索が行えます。



- 3. 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- 4. 『積付表別』ボタンを押下すると【積付表】を発行します。
- 5. 『積付数変更』ボタンを押下すると【商品別仕分リスト】を発行します。
- 6. 『CSV出力』ボタンを押下すると任意の場所に表示している内容のCSVファイルを出力 します。
- 7. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 8. 「配送便集計」が"便集計する"になっている場合は同じ表示器に複数の得意先が登録されています。
- 9. 「集約得意先」になっている場合は同じ表示器で複数の得意先が登録されています。
- 10. 【積付表】 帳票レイアウト

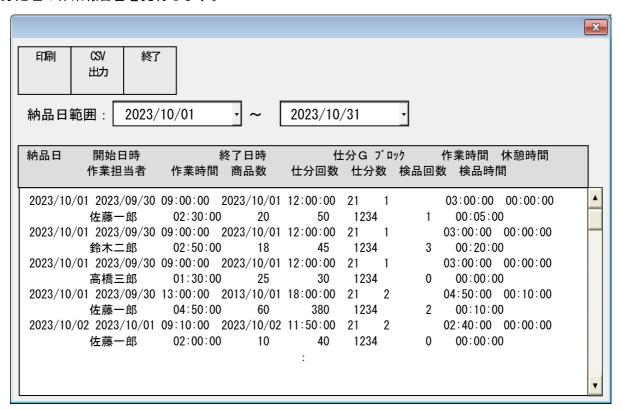
積付表	2023/10/15 08:30:25 PAGE:1/2
仕分グループ: 02001 広島常温 1 便 納品日: 2023/10/15	
□ 出荷バッチ コース 配送順 得意先コード 得意先名 厚箱 薄箱	青箱 その他 作業日時
02001 Y61 001 227577 小谷SA売店 5 12	0 0 2023/10/14 08:10:20
02001 Y61 002 000002 得意先名—— 1 3	0 0 2023/10/14 08:10:50
:	

11. 【積付数変更】画面



- ① 積付カウントを変更できます。
- ② 『OK』ボタンを押下すると入力した内容で積付数を変更し【積付表発行】画面に戻ります。
- ③ 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【積付表発行】画面に戻ります。

仕分処理の作業報告書を発行します。



機能詳細

- 1. 作業日範囲を指定します。範囲内の作業報告書を印刷します。
- 2. 『ブロック・便別印刷』ボタンを押下すると【ブロック・便別作業報告書】を発行します。
- 3. 『個人別印刷』ボタンを押下すると【個人別作業報告書】を発行します。
- 4. 『時間別印刷』ボタンを押下すると【時間別作業報告書】を発行します。
- 5. 『プロック・便別CSV』ボタンを押下するとプロック・便別作業内容をCSV形式のファイルで 出力します。
- 6. 『個人別CSV』ボタンを押下すると個人別作業内容をCSV形式のファイルで出力します。
- 7. 『時間別CSV』ボタンを押下すると時間別作業内容をCSV形式のファイルで出力します。
- 8. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

9. 【ブロック・便別作業報告書】 レイアウト

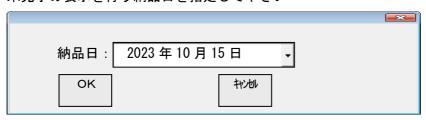
作業報告	告書		202	3/10/16	09:00:02	PAGE:	1/1		
納品日期間]: 2023/10/0	1 ~ 2023/	10/31						
納品日	作業日付	仕分G	ブロッ	ク	作業開始	作業終	了 作業	時間	休憩時間
	作業担当者	作業時	詩間	商品数	仕分回数	仕分数	検品回数	検	品時間
2023/10/01	2023/09/30	21	1		09:00:00	12:00:	00 03:0	0:00	00:00:00
	佐藤一郎	02:30	:00	20	50	1234	1	00	:05:00
	鈴木二郎	02:50	:00	18	45	1234	3	00	:20:00
	高橋三郎	01:30	:00	25	30	1234	0	00	:00:00
2023/10/01	2023/09/30	21	2		13:00:00	18:00:	00 04:5	0:00	00:10:00
	佐藤一郎	04:50	:00	60	380	1234	2	00	:10:00
2023/10/02	2 2023/10/01	01	3		09:10:00	11:50:	00 02:4	0:00	00:00:00
	佐藤一郎	02:00	:00	10	40	1234	0	00	:00:00
	高橋三郎	01:50	:00	8	30	1234	0	00	:00:00
	田中四郎	02:20	:00	23	84	1234	0	00	:00:00
	伊藤六郎	02:10	:00	15	45	1234	0	00	:00:00

仕分け作業の進捗状況を照会します。



機能詳細

1. メニュー画面より《5. 進捗照会》を選択すると【納品日指定】画面を表示します。完了・ 未完了の表示を行う納品日を指定して下さい



- ① 完了・未完了を表示する「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【ブロック別 仕分進捗状況】画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。
- ④ 指定した納品日は【ブロック別仕分進捗状況】画面では意識しません。【未完了仕分一 覧】画面と【完了仕分一覧】画面で使用します。

- 2. 『更新』ボタンを押下すると画面を最新の状態に更新します。
- 3. 『仕分未完了』ボタンを押下すると【仕分未完了一覧】画面を表示します。
- 4. 『仕分完了』ボタンを押下すると【仕分完了一覧】画面を表示します。
- 5. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 6. 1分間隔で自動的に画面を更新します。
- 7. 【仕分未完了一覧】画面



- ① 指定した納品日の完了していない仕分グループの一覧を表示します。作業中の仕分グループや、途中で中断している仕分グループも対象になります。
- ② 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- ③ 『戻る』ボタンを押下すると【ブロック別仕分進捗状況】画面を表示します。

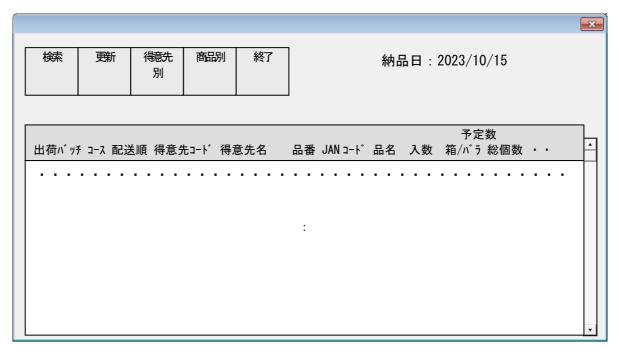
8. 【仕分完了一覧】画面



- ① 指定した納品日の完了している仕分グループの一覧を表示します。
- ② 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- ③ 『戻る』ボタンを押下すると【ブロック別仕分進捗状況】画面を表示します。

※ 進捗照会パソコンにも同様な機能を表示します。

タカハタDAS対象外になった出荷データより仕分リストを発行します。



【表示項目】

出荷バッチコード・コース・配送順・得意先コード・得意先名・品番・JANコード・品名・入数・予定数 (箱/バラ 総個数)・仕分残数 (箱/バラ 総個数)・仕分済数 (箱/バラ 総個数)

機能詳細

1. メニュー画面より《6. タカハタDAS対象外仕分リスト発行》を選択すると【納品日選択】 画面を表示します。仕分リスト発行を行う納品日を選択して下さい。



- ① 仕分リストを発行する「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【タカハタDA S対象外仕分リスト発行】画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。

2. 『検索』ボタンを押下すると【検索ウィンドウ】を表示し商品の検索が行えます。

検索する文字を入	入力して下さい		
検索対象(チェッ	クが無い場合は全	て検索対象とします)	
□ 出荷バッチ	□ コース	□ 得意先コード	
□ 得意先名 □ 品名	□ 品番	□ JAN⊐-F	
	検索	キャンセル	

- 3. 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- 4. 『得意先別』ボタンを押下すると【得意先別仕分リスト】を発行します。
- 5. 『商品別』ボタンを押下すると【商品別仕分リスト】を発行します。
- 6. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 7. 対象となるデータは【仕分グループ情報】に登録されていない「出荷バッチコード」のデータとなります。

8. 【得意先別仕分リスト】 帳票レイアウト

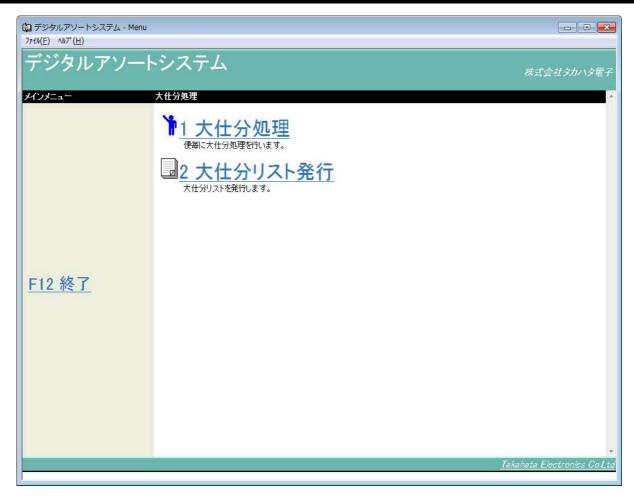
得意先別仕分リスト(対象外)	2023/10/15 08:30:25 PAGE:1/2
納品日:2023/10/15	
出荷バッチ: 02001 広島常温 1 便 コース: Y01 配送順	: 001
取引先コード: 227577 小谷SA売店	
予定数	
品番 JAN コード 品名 入数 箱/バラ 総個数	
000022499 490・・・ ミルクフランス 14 5/3 (73)	
000000002 490… 品名—— 12 0/1 (1)	
·	

9. 【商品別仕分リスト】 帳票レイアウト

商品別仕分リスト(対象外)	2018/10/15 08:30:25 PAGE:1/2
納品日:2023/10/15	
品番: 000022499 JAN コード:490000000001 ミルクフランス	入数:14
予定数 出荷バッチ コース 配送順 得意先コード 得意先名 箱/バラ 総個数	
02001 Y61 001 227577 小谷SA売店 5/3 (73) 02001 Y61 002 000002 得意先名—— 0/1 (1)	
02001 101 002 000002 特息几有—— 0/1 (1)	
:	

5. 仕様詳細(大仕分_PC)

5-1 大仕分

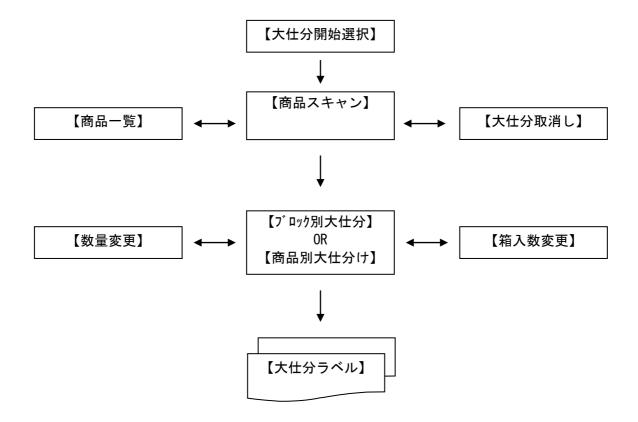


機能詳細

- 1. 《1. 大仕分処理》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 2. 《2. 大仕分リスト発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
 - ※ DAS管理_PCにある機能と同様
- 3. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

商品の大仕分作業を行います。

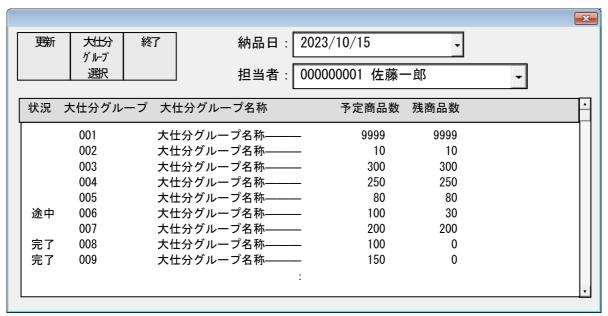
【画面遷移】



【次頁あり】

機能詳細

1. メニュー画面より《1. 大仕分処理》を選択すると【大仕分開始選択】画面を表示します。 大仕分作業を行う単位を指定して下さい、



- ① 大仕分作業する「納品日」「担当者」を選択して下さい。「納品日」を指定すると対象納品日の大仕分グループを表示します。
- ② 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で画面を再表示します。
- ③ 大仕分作業する「大仕分グループ」を選択し『大仕分グループ選択』ボタンを押下すると と【商品スキャン】画面を表示します。
- ④ 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ⑤ 納品日の初期値は「システム日付+1」を表示します。
- ⑥ 対象とする仕分グループはDAS対象となる仕分グループのみを対象とします。

2. 【商品スキャン】画面



- ① 商品JANを【スキャン順設定】で指定した順番通りに商品がセットされます。スキャンできる最大数は【スキャン順設定】で指定した商品数となります。
- ② スキャンした商品JANが「品番」「受注便」「出荷バッチコード」違いでダブった場合は、選択ウィンドウを表示します。対象のデータを選択して下さい。基本的には表示しないが【仕分グループ情報入力】によっては表示します。



- a. 複数あるデータから対象となるデータを右の上下キーで選択して下さい。
- b. データを選択したら『OK』ボタンを押下するとカーソルで選択されたデータを対象として【商品スキャン】画面に戻ります。
- c. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品スキャン】画面に戻ります。

- ③ 商品は「商品JAN」スキャンまたは「商品コード」を直接入力する事もできます。
- ④ 次にセットされる枠は緑色になります。「商品JAN」スキャンされるとその場所に「品名・入数・大仕分数」を表示します。
- ⑤ 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で画面を再表示します。
- ⑥ 『商品一覧』ボタンを押下すると【商品一覧】画面を表示します。
- ⑦ 『取消しモード』ボタンを押下するとく大仕分モードンく取消しモードンを切替えます。
 - a. <大仕分モード>は通常の大仕分作業で使用します。
 - b. <取消しモード>は既に大仕分作業を行っている商品を大仕分前の状態に戻します。但し、店別仕分作業を行った商品は取消しできません。(店別仕分作業も未処理に戻せば大仕分も取消し可能になります。)



- ・ 『OK』ボタンを押下すると大仕分済みのブロックが未作業になり、【商品スキャン】画面に戻ります。
- ・ 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品スキャン】画面に戻ります。
- ⑧ スキャンした商品を選択し『商品削除』ボタンを押下するとスキャンした商品を大仕分け対象から削除します。削除された商品よりも後にスキャンした商品があれば前に詰まります。
- ⑨ 『戻る』ボタンを押下すると【大仕分開始選択】画面に戻ります。
- ① 『スキャン順設定』ボタンを押下すると【スキャン順設定】画面を表示します。但し、 1 商品でも設定済みの場合は押下できません。
- ① 『ブロック別大仕分開始(F5)』ボタンを押下すると【ブロック別大仕分】画面を表示し 大仕分作業を開始します。
- ① 『商品別大仕分開始(F8)』ボタンを押下すると【商品別大仕分】画面を表示し大仕分け作業を開始します。
- ③ 一回の大仕分け作業ができる商品数は18商品までです。商品スキャンを19回以上行うと「商品スキャンオーバー」のエラーを表示します。
- (4) 既に大仕分済みの商品をスキャンするとエラーになります。

3. 【商品一覧】画面

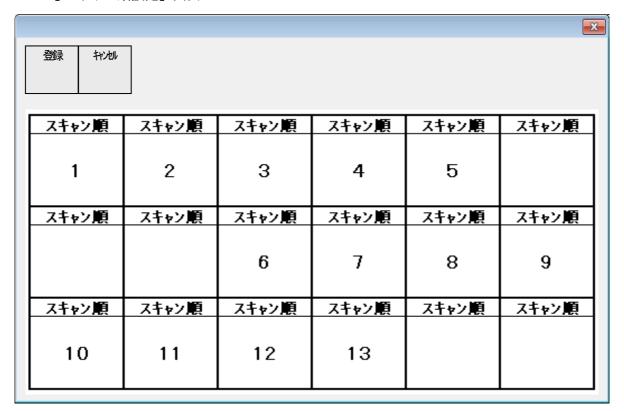


【表示項目】

スキャン順番・大仕分状況・店仕分状況・品番・JAN コード・品名・入数・受注便・仕分グループ・仕分グループ名称・出荷バッチ・出荷バッチ名称・残数量(箱/バラ 総個数)・予定数量(箱/バラ 総個数)

- ① 「表示内容」について
 - a. [全件]・・・「大仕分開始選択」で指定した「納品日」「大仕分グループ」の対象 商品を全件表示します。
 - b. [未完了のみ]・・・全件から大仕分状況が「配布済」で無い商品を表示します。
- ② 一覧に表示される色について
 - a. 色なし・・・大仕分を行っていない商品「未配布]
 - b. 黄色 ・・・大仕分を行っているが全数完了していない商品 [配途中]
 - c. 緑色 ・・・大仕分を完了している商品 [配布済]
- ③ 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で画面を再表示します。
- ④ 『戻る』ボタンを押下すると【商品スキャン】画面に戻ります。

4. 【スキャン順設定】画面



- ① 最大18マスにJANスキャン順を入力します。直接枠内にスキャン順を入力して下さい。
- ② 「スキャン順」を入力し『登録』ボタンを押下すると入力された内容を登録し【商品スキャン】画面に戻ります。

但し、「スキャン順」にダブりがある場合はエラーとなり登録できません。

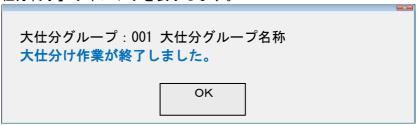
- ③ 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品スキャン】画面に戻ります。
- ④ 「スキャン順」が入力された分だけ、同時に大仕分け作業ができる商品数となります。
- ⑤ 設定はパソコン毎に設定できます。変更しない限り、スキャン順は持続します。

5. 【ブロック別大仕分】画面

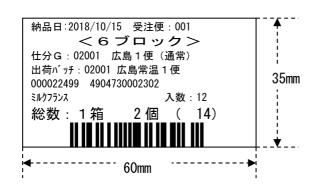


- ① ブロック毎の大仕分け数を表示します。
- ② 『商品一覧』ボタンを押下すると【大仕分商品一覧】画面を表示します。
- ③ 数値を表示している枠を指定して『商品明細』ボタンを押下すると、【商品明細】画面を表示します。
- ④ 数値を表示している枠を指定して『数量変更』ボタンを押下すると、【数量変更】画面 を表示します。
- ⑤ 数値を表示している枠を指定して『箱入数変更』ボタンを押下すると【箱入数変更】画 面を表示します。
- ⑥ 商品がセットされている枠をクリックし『商品停止(F9)』ボタンを押下すると、その 商品の枠は橙色になり大仕分処理対象から外します。 対象外商品は選択し『商品停止(F9)』ボタンを押下すると解除されます。

- ⑦ 『大仕分中断(Shift)』ボタンを押下すると「大仕分完了」していない「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」があっても大仕分け作業を中断し、【商品スキャン】 画面に戻ります。
- ⑧ 『バック』ボタンを押下すると、表示している「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」より一つ小さい「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示します。表示が切り替わるだけで大仕分が完了するわけではありません。
- ⑨ 『スキップ』ボタンを押下すると、表示している「ブロック・受注便・仕分グループ・ 出荷バッチ」より一つ大きい「ブロック・十中便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示 します。表示が切り替わるだけで大仕分が完了するわけではありません。
- ⑩ 『大仕分完了』ボタンを押下すると表示しているブロックの大仕分を完了します。
 - a. 「ラベル発行:有り」の場合は【大仕分ラベル】を発行します。「ラベル発行:無 し」の場合はラベル発行を行いません。
 - b. 自動的に次の「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示します。
 - c. 全「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」が大仕分完了した場合は【大 仕分終了】ウィンドウを表示します。



- ・ 『OK』ボタンを押下すると【大仕分グループ一覧】画面に戻ります。
- 仮想ブロックも対象となります。
- ① 【大仕分ラベル】レイアウト

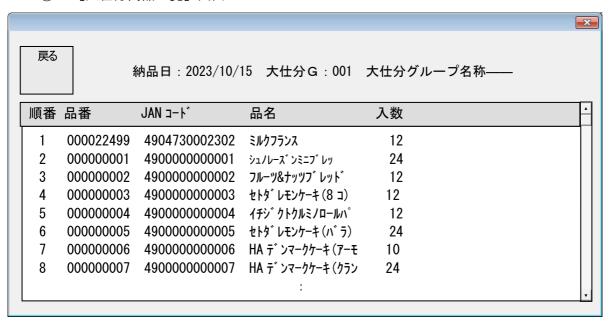


<印字項目>

- · 納品日·受注便
- ・ ブロック
- ・ 仕分グループ・名称
- ・ 出荷バッチ・出荷バッチ名称
- ・ 品番・JANコード
- 品名・箱入数
- 大仕分数:箱 バラ (総個数)
- バーコード (JAN コード)

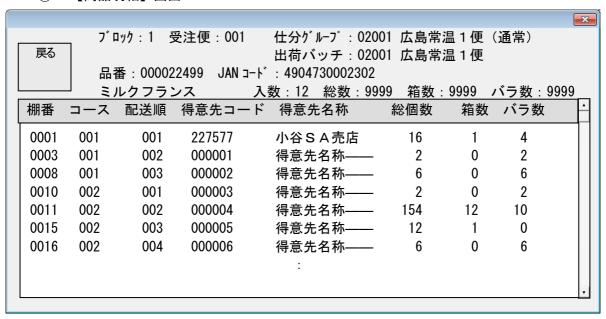
【次頁あり】

③ 【大仕分商品一覧】画面



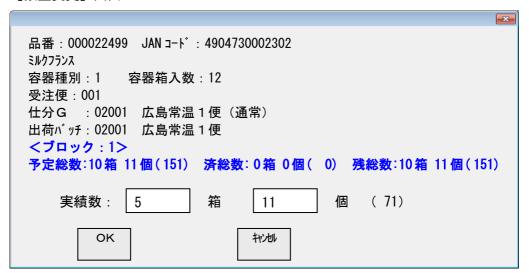
- a. スキャンした商品の一覧を表示します。
- b. 『戻る』ボタンを押下すると【ブロック別大仕分】画面に戻ります。

(14) 【商品明細】画面



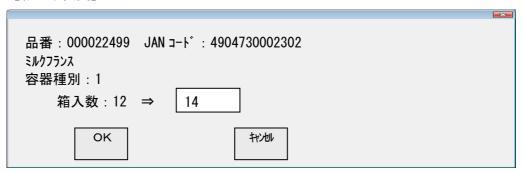
- a. 対象「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ・商品」の出荷詳細を表示します。
- b. 『戻る』ボタンを押下すると【ブロック別大仕分】画面に戻ります。

⑤ 【数量変更】画面



- a. 対象の「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ・商品」の実績数を変更します。
- b. 入力した「実数量」+「済総数」が「予定総数」を超えるような入力はできません。
- c. 『OK』ボタンを押下すると入力された実総数を登録し【ブロック別大仕分】画面に戻ります。
- d. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【ブロック別大仕分】画面に戻ります。
- e. 数量変更された欠品数は対象ブロックにロケーションされた後ろの店舗から自動 的に欠品処理します。
- f. 数量変更された内容は店別仕分けに反映されます。

16 【箱入数変更】画面



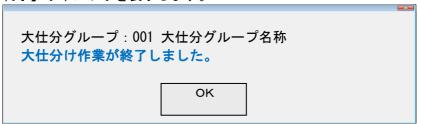
- a. 対象「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ・商品」の箱入数を変更します。
- b. 『OK』ボタンを押下すると入力された箱入数を登録し【ブロック別大仕分】画面 に戻ります。変更された箱入数で算出し表示します。
- c. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【ブロック別大仕分】画面に戻ります。

6. 【商品別大仕分】画面



- ① 商品毎の大仕分け数を表示します。
- ② 『商品一覧』ボタンを押下すると【大仕分商品一覧】画面を表示します。
- ③ ブロックを指定して『数量変更』ボタンを押下すると、【数量変更】画面を表示します。
- ④ 『箱入数変更』ボタンを押下すると、【箱入数変更】画面を表示します。
- ⑤ 『大仕分中断(Shift)』ボタンを押下すると「大仕分完了」していない商品があっても 大仕分け作業を中断し、【商品スキャン】画面に戻ります。

- ⑥ 『バック』ボタンを押下すると、表示している「商品・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」より一つ前の「商品・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示します。表示が切り替わるだけで大仕分が完了するわけではありません。
- ⑦ 『スキップ』ボタンを押下すると、表示している「商品・受注便・仕分グループ・出荷 バッチ」より一つ次の「商品・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示します。表 示が切り替わるだけで大仕分が完了するわけではありません。
- ⑧ 『大仕分完了』ボタンを押下すると表示している商品の大仕分を完了します。
 - a. 「ラベル発行:有り」の場合は【大仕分ラベル】を発行します。「ラベル発行:無し」の場合はラベル発行を行いません。
 - b. 自動的に次の「商品・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」を表示します。
 - c. 全「商品・受注便・仕分グループ・出荷バッチ」が大仕分完了した場合は【大仕分終了】ウィンドウを表示します。



- ・ 『OK』ボタンを押下すると【大仕分グループ一覧】画面に戻ります。
- ⑨ 仮想ブロックも対象になります。
- ⑩ 【大仕分ラベル】レイアウト

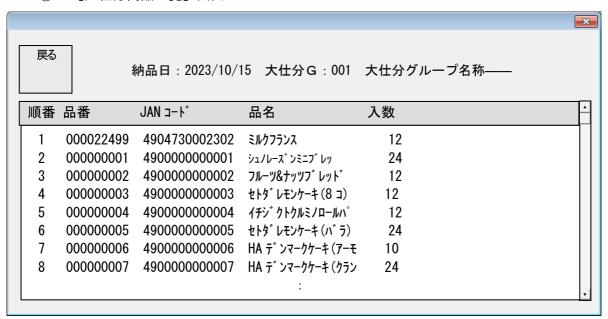


<印字項目>

- · 納品日·受注便
- ・ ブロック
- ・ 仕分グループ・名称
- ・ 出荷バッチ・出荷バッチ名称
- ・ 品番・JANコード
- 品名・箱入数
- 大仕分数:箱 バラ (総個数)
- · バーコード (JAN コード)

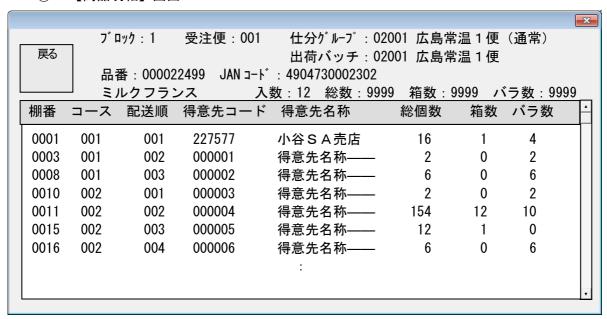
【次頁あり】

① 【大仕分商品一覧】画面



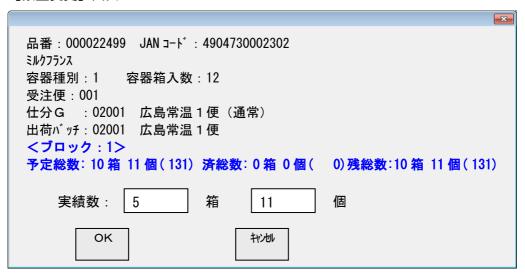
- a. スキャンした商品の一覧を表示します。
- b. 『戻る』ボタンを押下すると【商品別大仕分】画面に戻ります。

① 【商品明細】画面



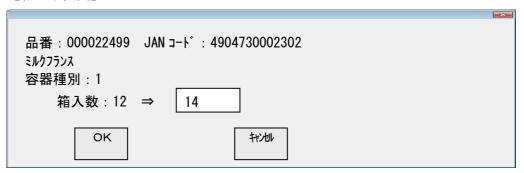
- a. 対象「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ・商品」の出荷詳細を表示します。
- b. 『戻る』ボタンを押下すると【ブロック別大仕分】画面に戻ります。

③ 【数量変更】画面



- a. 対象「ブロック・受注便・仕分グループ・出荷バッチ・商品」の実績数を変更します。
- b. 入力した「実数量」+「済総数」が「予定総数」を超えるような入力はできません。
- c. 『OK』ボタンを押下すると入力された実総数を登録し【商品別大仕分】画面に戻ります。
- d. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品別大仕分】画面に戻ります。
- e. 数量変更された欠品数は対象ブロックにロケーションされた後ろの店舗から自動 的に欠品処理します。
- f. 数量変更された内容は店別仕分けに反映されます。

(4) 【箱入数変更】画面



- a. 対象商品の箱入数を変更します。
- b. 『OK』ボタンを押下すると入力された箱入数を登録し【商品別大仕分】画面に戻ります。変更された箱入数で算出し表示します。
- c. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品別大仕分】画面に戻ります。

6. 仕様詳細(配分_PC)

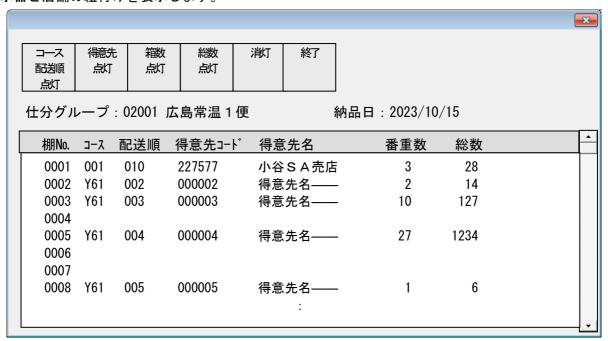
6-1 仕分処理



機能詳細

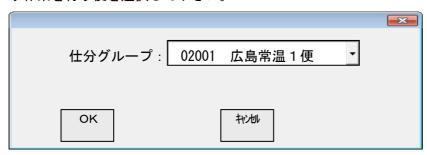
- 1. 左側の【F1 仕分処理】を押下すると右側に指定した物の機能一覧が表示されます。
- 2. 《1. 店舗表示処理》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 3. 《2. 仕分処理》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 4. 《3. 表示器テスト》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 5. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

表示器と店舗の紐付けを表示します。



機能詳細

1. メニュー画面より《1. 店舗表示処理》を選択すると【便選択】画面を表示します。店舗表示作業を行う便を選択して下さい。



- ① 作業する「仕分グループ」を選択し『OK』ボタンを押下すると【店舗一覧】画面(上記)を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

【次頁あり】

2. 『コース・配送順点灯』ボタンを押下すると表示器に「コース(3 桁)」「配送順(3 桁)」を表示します。



- ・ 表示器に赤色点灯で「コース」「配送順」を表示します。
- ・ 「コース」が変わったら「コース」の先頭表示 器は点滅します。「コース」の先頭以外は点灯
- ・ 得意先で集約されている表示器には集約得意先 の「コース」「配送順」を表示します。
- 3. 『得意先点灯』ボタンを押下すると表示器に「得意先コード(6 桁)」を表示します。

227577

- ・ 表示器に黄色点灯で「得意先コード」を表示し ます。
- ・ 得意先で集約されている表示器には集約得意先 コードを表示します。
- 4. 『箱数点灯』ボタンを押下すると表示器に「箱数」を表示します。

7 12

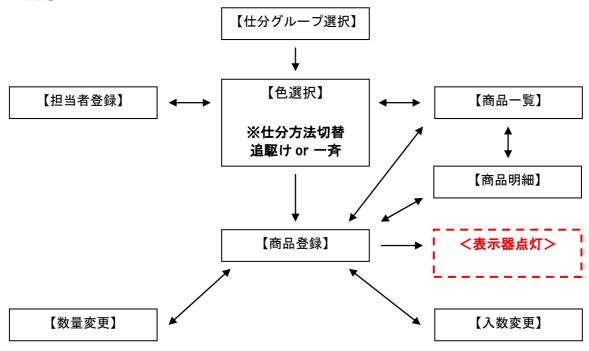
- ・ 表示器に緑色赤点灯で「厚箱(3桁)」「薄箱(3桁)」(ゼロサプレス)を表示します。
- ・ 得意先で集約されている表示器には複数の得意 先の合計箱数を表示します。
- 5. 『総数点灯』ボタンを押下すると表示器に「得意先総数」を表示します。

1234

- ・ 表示器に白点灯で「総数」を表示します。
- ・ 得意先で集約されている表示器には複数の得意 先の合計総数を表示します。
- 6. 『消灯』ボタンを押下すると点灯している表示器を消灯します。
- 7. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- 8. 間口を複数持っている店舗は先頭の表示器にのみ各情報を点灯します。

小仕分作業を行います。

【画面遷移】



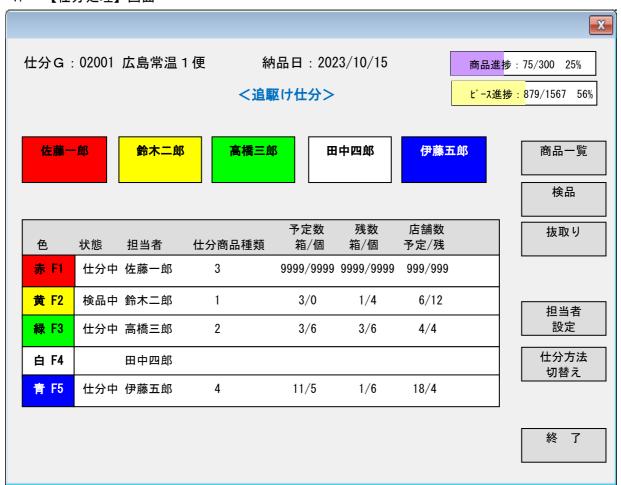
機能詳細

1. メニュー画面より《2. 単品仕分処理》を選択すると【便選択】画面を表示します。仕分作業を行う便を選択して下さい。



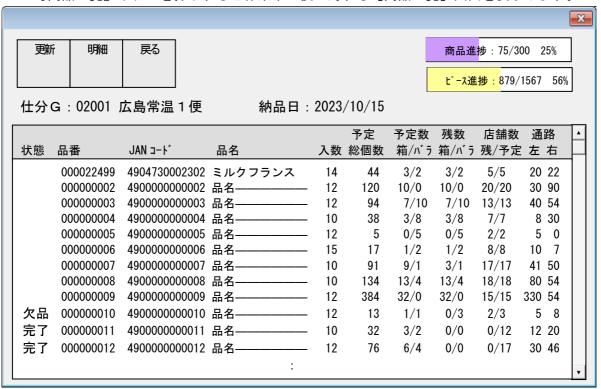
- ① 作業する「仕分グループ」「納品日」を選択し『OK』ボタンを押下すると【仕分処理】 画面を表示します。
- ② 『キャンセル』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。
- ③ 「納品日」は「システム日付+1」を初期表示します。

1. 【仕分処理】画面



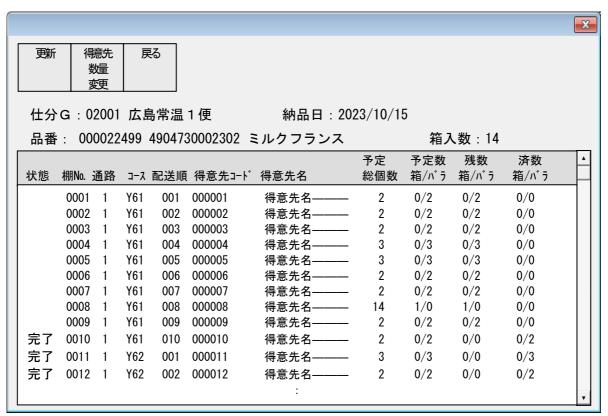
【次頁あり】

2. 『商品一覧』ボタンを押下すると作業中の便に対する【商品一覧】画面を表示します。



- ① 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- ② 商品を指定して『明細』ボタンを押下すると【商品明細】画面を表示します。
- ③ 『戻る』ボタンを押下すると【仕分処理】画面に戻ります。

3. 【商品明細】画面



- ① 『更新』ボタンを押下すると最新の状態で再表示します。
- ② 得意先を選択し『得意先数量変更』ボタンを押下すると【得意先配分数変更】画面を表示します。



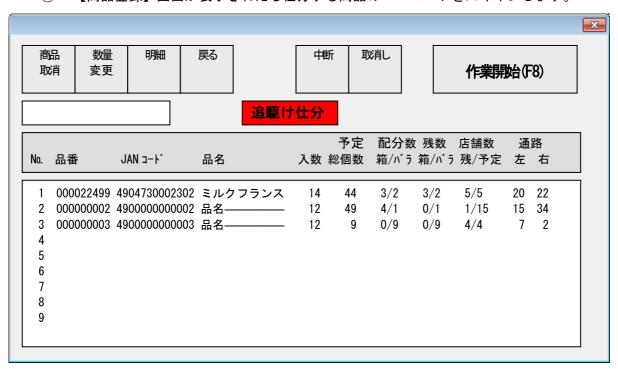
- a. 「得意先配分数」を変更し『OK』ボタンを押下すると対象の得意先の配分数を調整し【商品登録】画面に戻ります。
- b. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品明細】画面に戻ります。
- c. 「配分済数」+「得意先配分数」が「配分数」を超える値は入力できません。
- ③ 『戻る』ボタンを押下すると前画面(【仕分状況商品一覧】画面 or 【商品登録】画面) に戻ります。

- 4. 『検品』ボタンを押下した後に色を選択すると対象の色で検品作業が行えます。
 - ① 既に配分済みの商品に対して表示器を再点灯させ検品作業を行います。
 - ② 検品作業で表示器を消灯しても配分実績には反映しません。
- 5. 『抜取り』ボタンを押下した後に色を選択すると対象の色で商品抜取り作業が行えます。
 - ① 既に配分済みの商品に対して表示器を再点灯させ商品の抜き取り作業を行います。
 - ② 抜取り作業で表示器を消灯すると小仕分及び大仕分とも未作業に戻します。
- 6. 『担当者』ボタンを押下して各通路・色の作業担当者を設定します。



- ① 各通路の各色に対して作業担当者を設定します。
- ② 担当者は直接担当者コードを入力するか、担当者一覧を表示して選択して下さい。
- ③ 『登録』ボタンを押下すると入力された内容を保存して【仕分処理】画面に戻ります。
- ④ 『戻る』ボタンを押下すると何もせずに【仕分処理】画面に戻ります。
- ⑤ 表示器点灯中の色は作業者の入替えは行えません。
- 7. 『仕分方法切替』ボタンを押下すると【追駆け仕分】と【一斉仕分】を切替えます。但し、 1 色でも作業中の場合は切替できません。
- 8. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。但し、1色でも作業中の場合は終了できません。
- 9. 仕分作業は下記の順序で行います。
 - ① 作業する便を指定します。初期値は【仕分処理】画面を表示します。 初期値は<追駆け仕分>になります。
 - ② 色(赤・黄・緑・白・青)毎に担当者を登録します。
 - ③ 作業する色の行を押下して下さい。【商品登録】画面を表示します。
 - a. 検品作業を行う場合は、上記の色の行を押下する前に『検品』ボタンを押下してから作業する色の行を押下して下さい。【商品登録】画面を表示します。

④ 【商品登録】画面が表示されたら仕分する商品のバーコードをスキャンします。

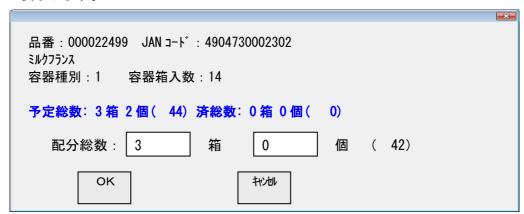


- a. 最大9アイテムまで登録できます。商品のバーコードをスキャンした順に商品が割 当てられます。
- b. 大仕分処理を行っていない商品をスキャンするとエラーになります。必ず大仕分処 理を行ってから小仕分を行って下さい。
- c. スキャンした商品JANが「品番」「受注便」「出荷バッチコード」違いでダブった場合は、選択ウィンドウを表示します。対象のデータを選択して下さい。



- ・・・ダブっているデータから対象となるデータを右の上下キーで選択して下さい。
- ・ データを選択したら『OK』ボタンを押下するとカーソルで選択されたデータを対象として【複数追駆け仕分】画面に戻ります。
- ・ 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【複数追駆け仕分】画面に戻ります。

- d. 仕分開始したい場合は『作業開始(F8)』ボタンを押下します。仕分作業を開始し【仕分処理】画面に戻ります。
- e. 登録されている商品を指定し『商品取消』ボタンを押下すると登録されている商品 を取消します。取り消された商品より後にセットされている商品は前に詰まります。
- f. 登録されている商品を指定し『数量変更』ボタンを押下すると、【数量変更】画面を表示します。



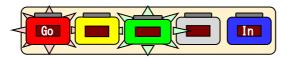
- ・ 「配分総数」を変更し『OK』ボタンを押下すると店舗ロケーションの後ろより数量を調整し【商品登録】画面に戻ります。
- 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずに【商品登録】画面に戻ります。
- ・ 「配分済数」+「配分総数」が「予定数」を超える値は入力できません。
- g. 登録されている商品を指定し『明細』ボタンを押下すると【商品明細】画面を表示 します。
- h. 『戻る』ボタンを押下すると何もせずに【複数追駆け仕分】画面に戻ります。
- i. 作業中の色を選択した時に、『中断』ボタンを押下すると仕分け中の商品を仕分途中で中断し【仕分処理】画面に戻ります。仕分済みの店舗は仕分完了となり未仕分の店舗は欠品となります。
- j. 作業中の色を選択した時に、『取消し』ボタンを押下すると仕分中の商品は全て仕分 前の状態に戻して【仕分処理】画面に戻ります。

⑤ 【商品登録】画面で『作業開始』ボタンを押下すると、仕分け作業を開始します。画面は【仕分処理】画面に戻ります。

【追駆け仕分】の場合

- a. 「進入表示器」の色が点滅し [Go] が表示されていれば作業を開始できます。ボタンを押下すると点灯し [In] と表示されます。
 - · 色が点灯だけの場合は、この「進入表示器」からは開始できません。
 - · 点灯・点滅していない「進入表示器」は商品セットされていません。

※スタート表示器



「赤」・・・セット済みスタート待ち 「黄」・・・セット済みスタートできない

「緑」・・・セット済みスタート待ち

「白」・・・セット無し 「青」・・・配分作業中

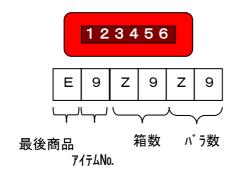
b. 1店舗で立数を越える配分があった場合は【別立リスト】を発行します。【別立リスト】が発行された分は自動的に配分完了となります。【**別立リスト】は必要ですか。**

【一斉仕分】の場合

a. 「進入表示器」は使用しません。『作業開始』ボタンを押下すると数量表示器が点灯 します。

⑥ 数量表示器の作業

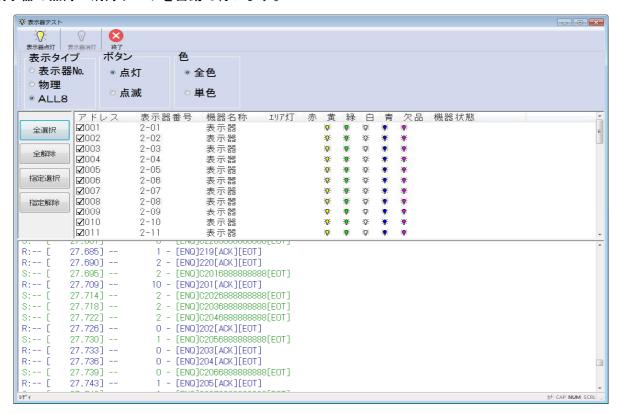
- a. 数量表示器は仕分対象の表示器の色ボタンが全て点灯します。数量が表示されている表示器は担当色が点灯します。
 - 複数間口が割り当てられている得意先については先頭の表示器のみ表示器が点灯 します。
- b. 【一斉仕分】の場合、複数色で作業している場合に点灯する表示器が重なった場合 は最初に表示した色・数量はそのままで表示器が点滅します。(ダブりが解消され ると点灯に変わります。)
- c. 表示器の桁数よりも多い数量になった場合は表示できないので「番重数・バラ数」は「0000」と表示します。その場合はパソコン画面で数量を確認して下さい。
- d. 最後商品の表示は次の商品があれば「 」(空白)を表示し、最後の商品であれば「E」 を表示します。



※ 数量表示器 点灯例

- e. 表示器に表示された商品の順番(アイテムNo.)と数量を確認し商品を仕分します。仕分終了したら表示器ボタンを押下して下さい。次の順番の商品もヒットしていれば商品の順番と仕分数が表示されます。その店舗に仕分する商品が無くなれば表示器の色ボタンは消灯します。但し、【一斉仕分】で色が重なっていた場合は次に開始した色が点灯(まだ色ダブリがあれば点滅)します。
- f. 前へ進んで担当色が点灯している所を同様に作業して下さい。
- g. 仕分が終了すると最後の表示器で「End」と表示されます。【追駆け仕分】の場合、 通路の [スタート表示器] は消灯します。それ以降の表示器(店舗)は点灯してい ないので別通路に移動して下さい。全通路作業が終了していたらPCへ戻って初め から作業を行って下さい。

表示器の点灯・消灯テストを自動で行います。



機能詳細

- 1. PCより表示器を強制的に点灯させ表示器に故障が無いかテストします。
- 2. 点灯した表示器はPCより強制的に消灯することが出来ます。
- 3. 『表示器点灯』ボタンを押下すると表示器を点灯します。
- 4. 『表示器消灯』ボタンを押下すると点灯している表示器を消灯します。
- 5. 『終了』ボタンを押下するとメニュー画面に戻ります。

- 1. 基本的なキー操作は以下の通りです。
 - ① 『PW』・・・・HTの電源をON/OFFします。シャットダウンはしません。レジューム状態となります。
 - ② 『ENT』・・・・処理を確定し次項目(次処理)へ進みます。
 - ③ 『C』・・・・・前項目(前処理)へ戻ります。
 - ④ 『F1』(赤)・『F2』(青)・『F3』(緑)・『F4』(黄)

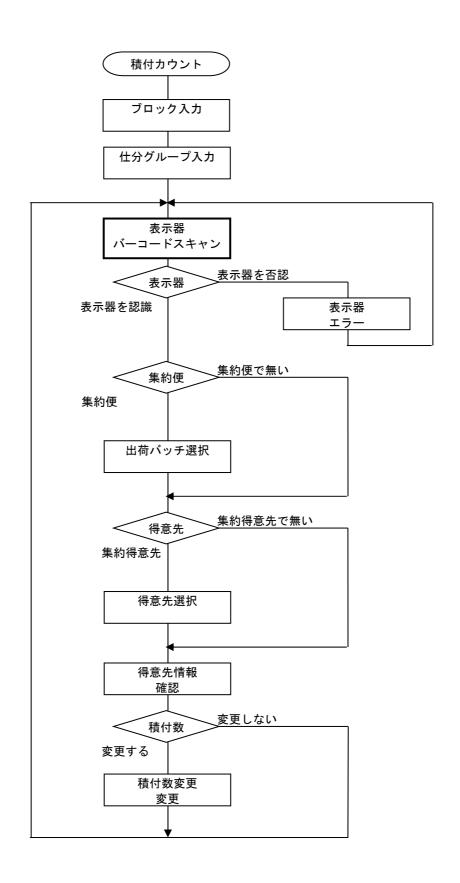
各項目(画面)で機能を設定します。画面最下部のガイドを参照して下さい。

- ⑤ 『SCAN』・・・・バーコードスキャン項目が対象の時に押すとバーコードスキャンができます。
- ⑥ 『十字』・・・・基本的にはカーソルを移動します。但し、画面によっては各機能を 設定します。
- ⑦ 『数字』・・・・数字を手入力できます。
- ⑧ 『fn』・・・・入力項目をクリアします。

2. 特殊キー操作

① 『PW』を押下し続け、上部ランプが緑点灯するとHTは再起動します。

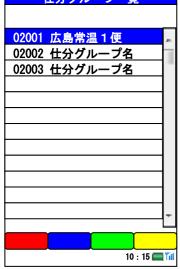








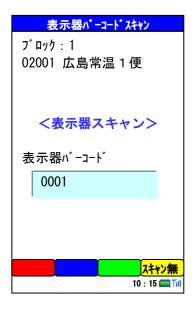




- 1. ブロック指定
 - ① 積付カウントを行うブロックを指定して下さい。
 - ② 存在するブロックを入力すると【仕分グループ選択】 画面を表示します。
 - ※ 『F4: 設定』キーは押下しないで下さい。設定が変わる と動作しなくなります。

- 2. 仕分グループ選択
 - ① 作業する仕分グループを選択します。
 - ② 対象ブロックで使用しない仕分グループを入力すると エラーになります。
 - ③ 『F1: 仕分G』キーを押下すると【仕分グループー覧】 画面を表示します。
 - ④ 正しい仕分グループを選択し『ENT』キーを押下すると 【表示器バーコードスキャン】画面を表示します。

- 3. 仕分グループ一覧
 - ① 対象ブロックの仕分グループ一覧を表示します。
 - ② 仕分グループが多い場合は『十字』キーでスクロール して下さい。
 - ③ カーソルを移動させ選択し、『ENT』キーを押下すると 選択した「仕分グループ」が選択されます。
 - ④ 仕分グループが選択され【仕分グループ選択】画面に 戻ります。







4. 表示器バーコードスキャン

- ① 表示器バーコードをスキャンして積付する店舗を取得します。
- ② 表示器No.を直接手入力も可能です。
- ③ 表示器バーコードスキャンまたは表示器No.を手入力し表示器No.を取得
 - a. 仕分グループが「便集約する」場合は【出荷バッチ選択】画面を表示します。
 - b. 仕分グループが「便集約しない」場合
 - ・ 対象表示器が「集約得意先」の場合は【得意 先選択】画面を表示します。
 - ・ 対象表示器が「集約得意先」で無い場合は【積 付数カウント】画面を表示します。

5. 出荷バッチ選択

- ① 便集約になっている仕分グループ対して、積付カウントする出荷バッチを選択します。
- ② カーソルを移動させ選択し、『ENT』キーを押下すると 「出荷バッチ」が選択されます。
- ③ 出荷バッチが選択され
 - a. 対象表示器が「集約得意先」の場合は【得意先選 択】画面を表示します。
 - b. 対象表示器が「集約得意先」で無い場合は【積付数カウント】画面を表示します。

6. 得意先選択

- ① 集約得意先になっている表示器(棚)に対して積付カウントするのは、得意先ごとなので積付カウントする 得意先を選択します。
- ② カーソルを移動させ選択し、『ENT』キーを押下すると 選択した「得意先」が選択されます。
- ③ 得意先が選択され【得意先情報確認】画面を表示します。

得意先情報確認

ブロック:1

02001 広島常温1便 02002 広島常温2便

表示器:0001

227577

小谷SA売店

厚箱数: 5 薄箱数: 12 その他: 0 青箱数: 0

数変更 10:15 🚍 📶

積付数変更

ブロック:1

02001 広島常温1便02002 広島常温2便

表示器:0001

227577

小谷SA売店

厚箱数: 5

薄箱数: 13

その他: 0

青箱数: 0

育相数: □ □

7. 得意先情報確認

- ① 対象の得意先に対し、「厚箱」「薄箱」「その他」「青箱」 の箱数を表示します。
- ② 数量変更が無い場合は『ENT』キーを押下して下さい。 箱数を変更せずに【表示器バーコードスキャン】画面 に戻ります。
- ③ 数量変更がある場合は『F1:数変更』キーを押下して下さい。【積付数カウント】画面を表示します。

8. 積付数数変更

- ① 対象の得意先に対し、「厚箱」「薄箱」「その他」「青箱」の箱数を入力します。
- ② 「厚箱」入力し『ENT』キーで「薄箱」入力になります。 「薄箱」入力し『ENT』キーで「その他」入力になりま す。「その他」入力し『ENT』キーで「青箱」入力にな ります。「青箱」入力し『ENT』キーで対象得意先の積 付カウントを登録し【表示器バーコードスキャン】画 面に戻ります。

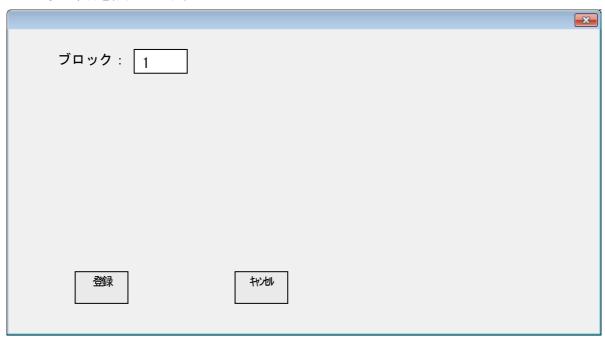
10 : 15 🔲 📶



機能詳細

- 1. 左側の【F1 仕分管理】を押下すると右側に指定した物の機能一覧が表示されます。
- 2. 《1. 環境設定》を押下すると、その機能画面が表示されます。
- 3. 《2. 仕分・欠品リスト発行》を押下すると、その機能画面が表示されます。
 - ※ DAS管理_PCにある機能と同様
- 4. 左側の【F12 終了】を押下するとメニュー画面を終了します。

ブロック毎の環境を設定します。



機能詳細

- 1. 対象ブロックの環境設定を行います。
- 2. 「ブロック」を変更すると対象のブロックを変更できます。
 - ① 「ブロック」を変更すると別ブロックで仕分する予定のものを仕分する事ができます。 但し、各ブロック毎に表示器の数が違うので間口の取り方や溢れる店舗が発生するので ご注意下さい。
- 3. 『登録』ボタンを押下すると入力されている内容を保存します。
- 4. 『キャンセル』ボタンを押下すると何もせずにメニュー画面に戻ります。

7. 仕様詳細(進捗照会_PC)

7-1 進捗照会

仕分け作業の進捗状況を大型モニタに表示します。

※ 管理パソコンと同様な機能を表示します。